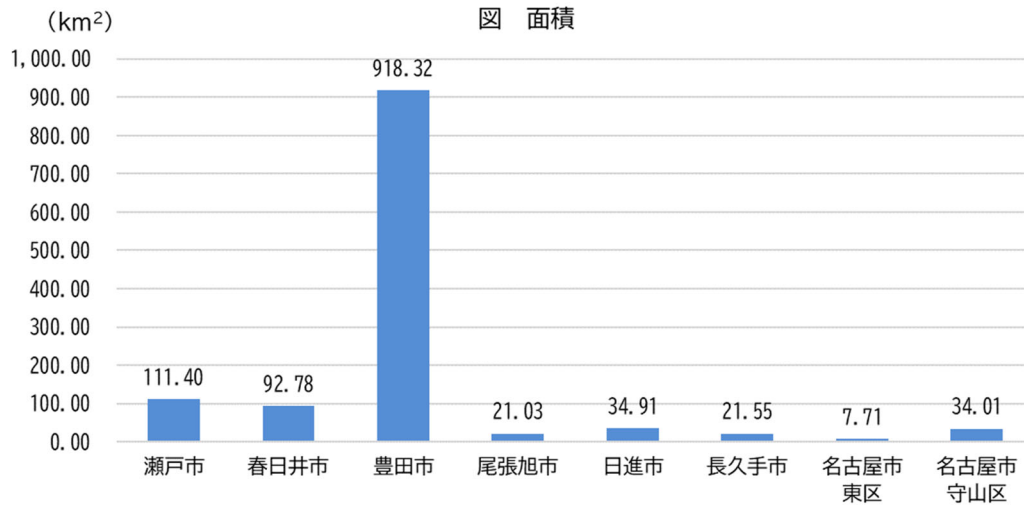


3 愛知県統計年鑑掲載データにおける周辺地域との比較分析

3-1 面積

(1)面積

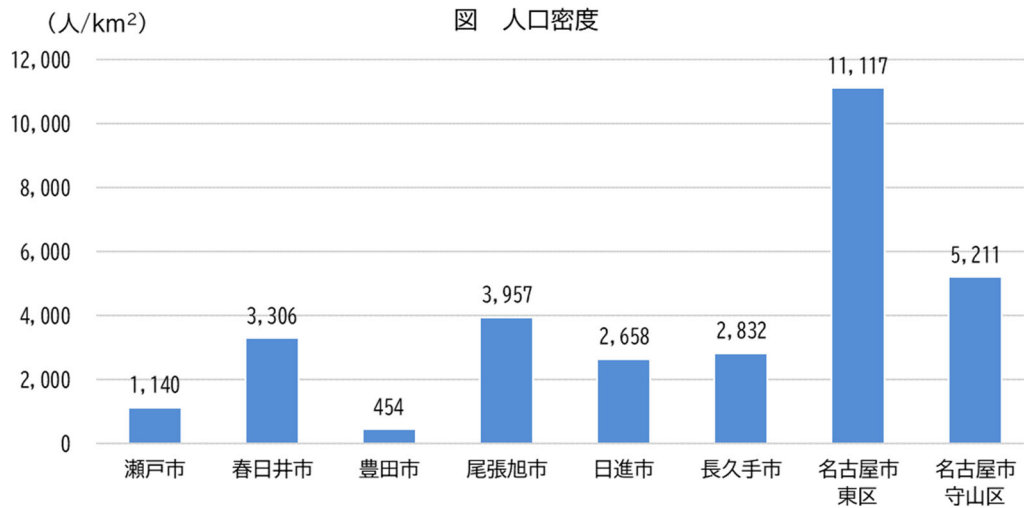
瀬戸市の面積は約 111 km²で、周辺地域の中で豊田市に次いで 2 番目の規模となっている。



資料：国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」(2022年10月1日)

(2)人口密度

瀬戸市の人口密度は 1,140 人/km²で、周辺地域の中で豊田市に次いで 2 番目に低い値となっている。

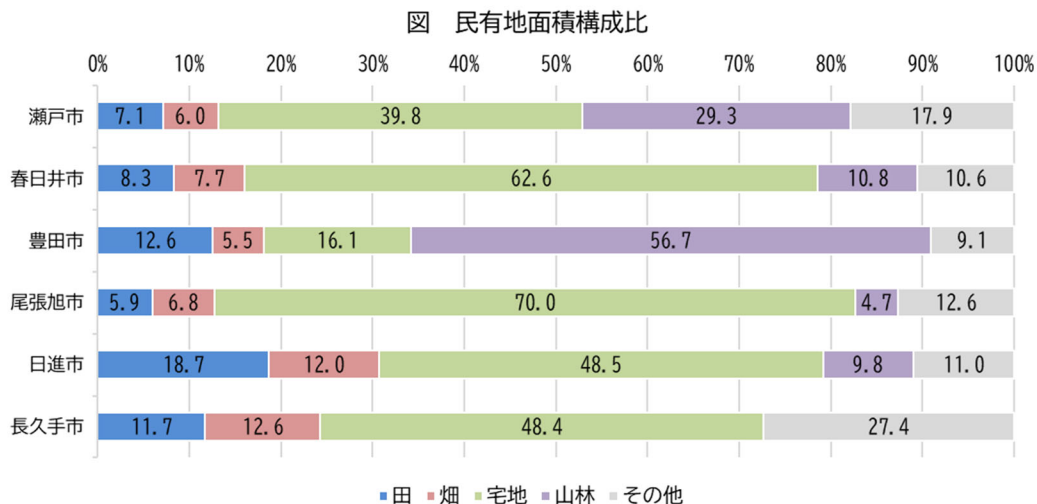


資料：国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」(2022年10月1日)

(3) 民有地面積構成比

瀬戸市の民有地面積構成比は宅地が約40%と最も高い値となっているが、周辺地域の中で豊田市次いで低い値となっている。また、山林の比率が約29%と周辺地域の中で豊田市に次いで高い値となっている。

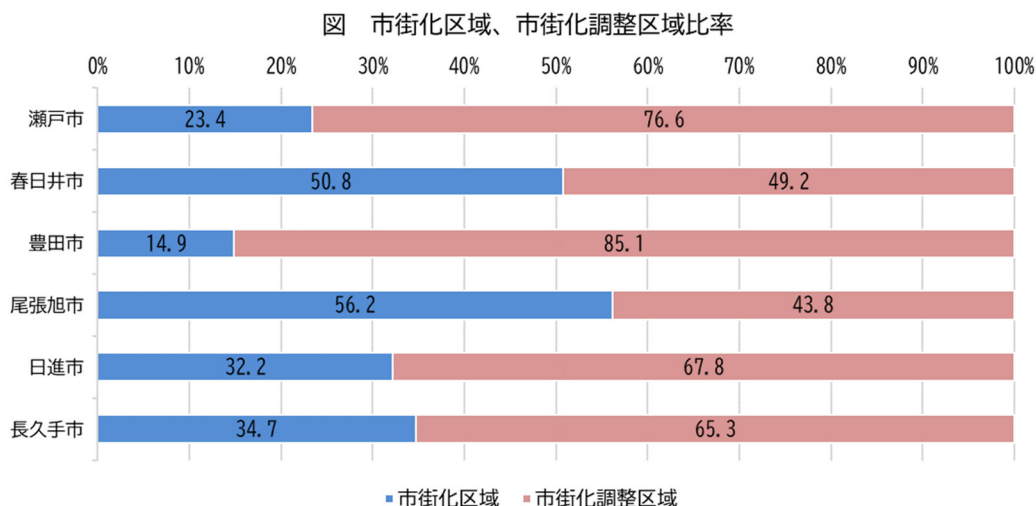
田と畑の比率がいずれも10%を下回り、周辺地域の中で尾張旭市に次いで低い値となっている。



資料：県総務局総務部市町村課「市町村行財政のあらまし」（2022年1月1日）

(4) 市街化区域、市街化調整区域比率

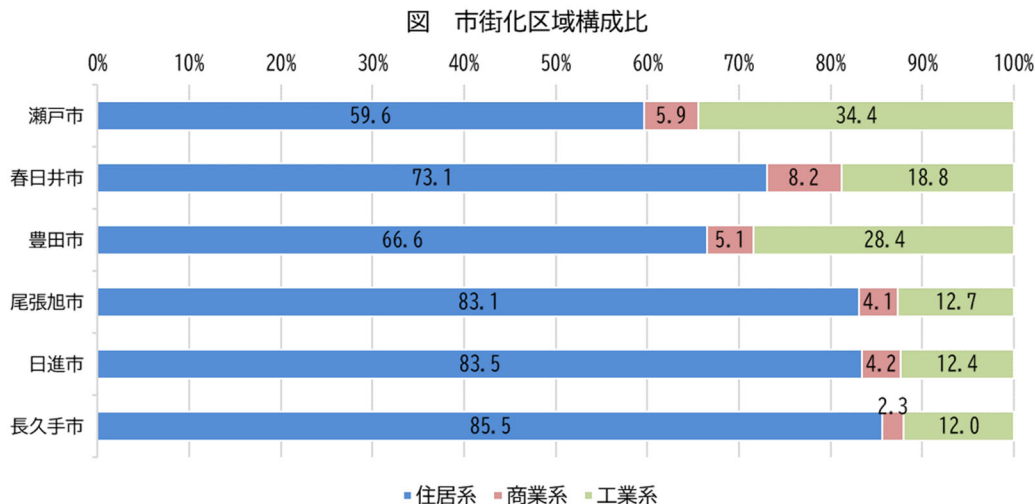
瀬戸市では市街化区域比率が23.4%、市街化調整区域比率が76.6%となっている。市街化区域比率は周辺地域の中で豊田市に次いで2番目に低い値である。



資料：県都市・交通局都市基盤部都市計画課「土地に関する統計年報」（2022年1月1日）

(5)用途地域構成比（3区分）

瀬戸市の市街化区域構成比は住居系の比率が約 60%となっており、周辺地域の中で最も低い値となっている。商業系の比率は 5.9%で周辺地域の中で春日井市に次いで 2 番目に高く、工業系の比率は 34.4%で最も高くなっている。

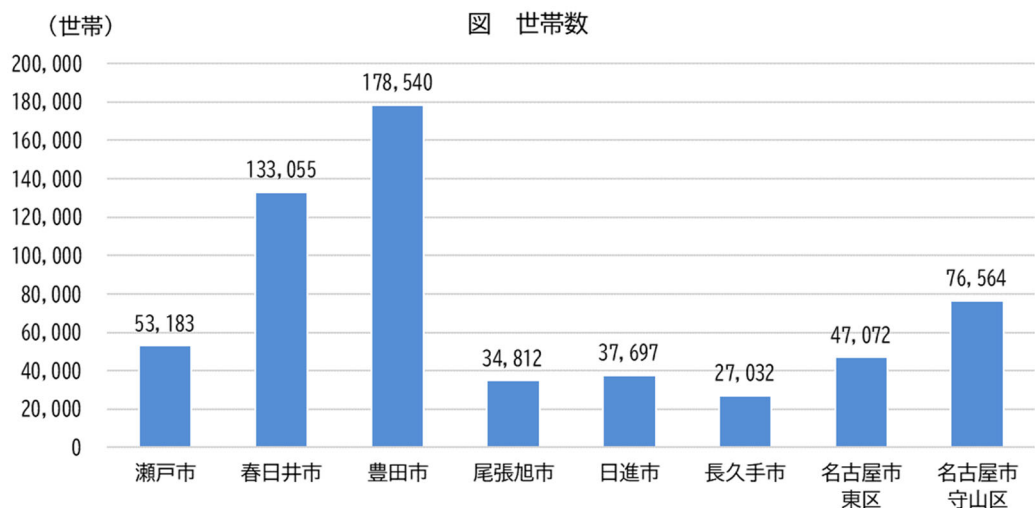


資料：県都市・交通局都市基盤部都市計画課「土地に関する統計年報」（2022年1月1日）

3-2 人口・世帯

(1)世帯数

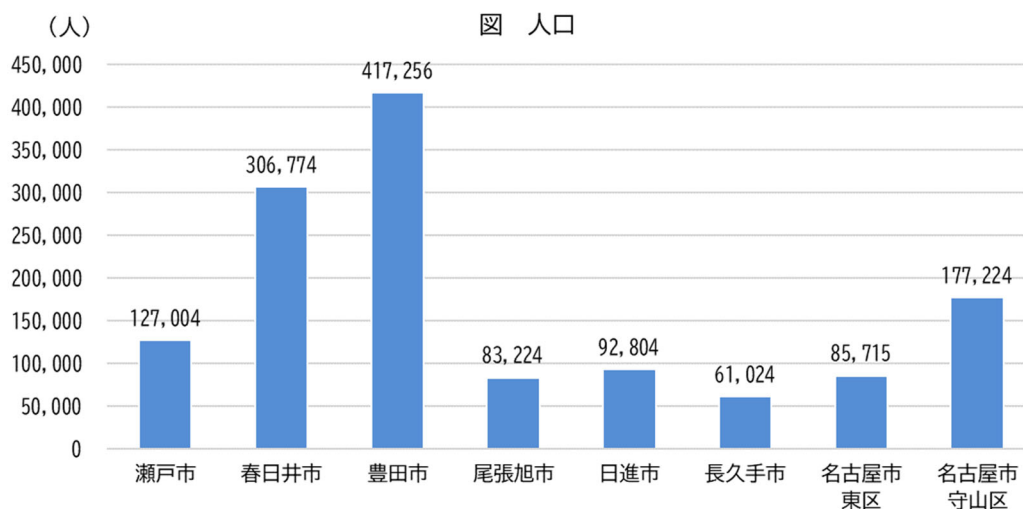
瀬戸市の世帯数は約 53,000 世帯で、周辺地域の中で名古屋市守山区に次いで 4 番目に高い値となっている。



資料：県民文化局県民生活部統計課「愛知県人口動向調査」（2022年10月1日）

(2)人口

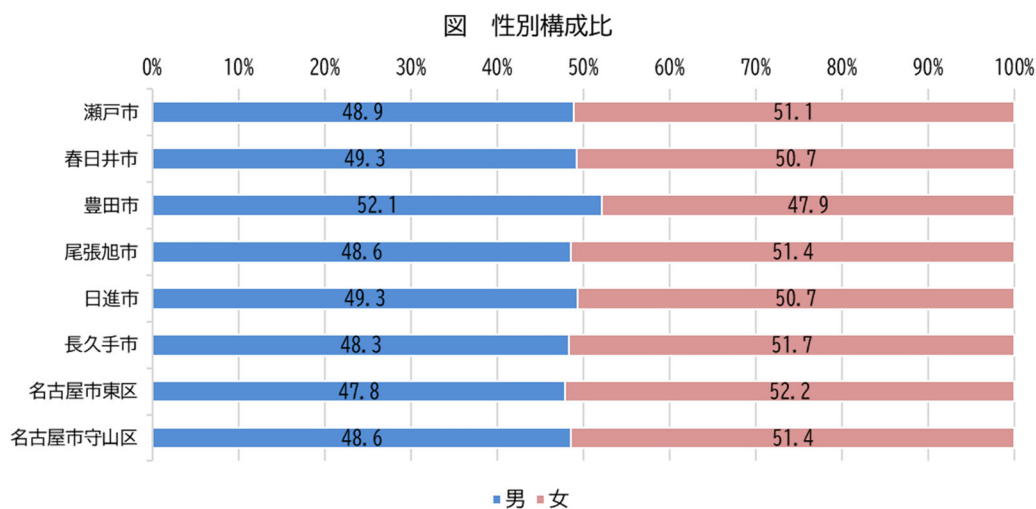
瀬戸市の人口は約 127,000 人で、周辺地域の中で名古屋市守山区に次いで 4 番目に高い値となっている。



資料：県民文化局県民生活部統計課「愛知県人口動向調査」(2022年10月1日)

(3)性別構成比

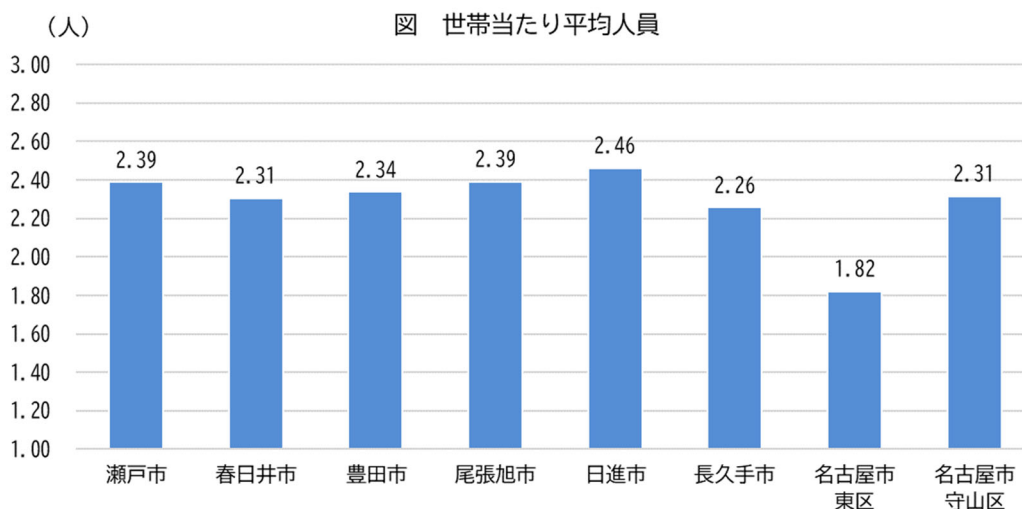
瀬戸市の性別構成比は男性が 48.9%、女性が 51.1%となっている。周辺地域の中で男性の比率が女性よりも高いのは豊田市のみである。



資料：県民文化局県民生活部統計課「愛知県人口動向調査」(2022年10月1日)

(4)世帯当たり平均人員

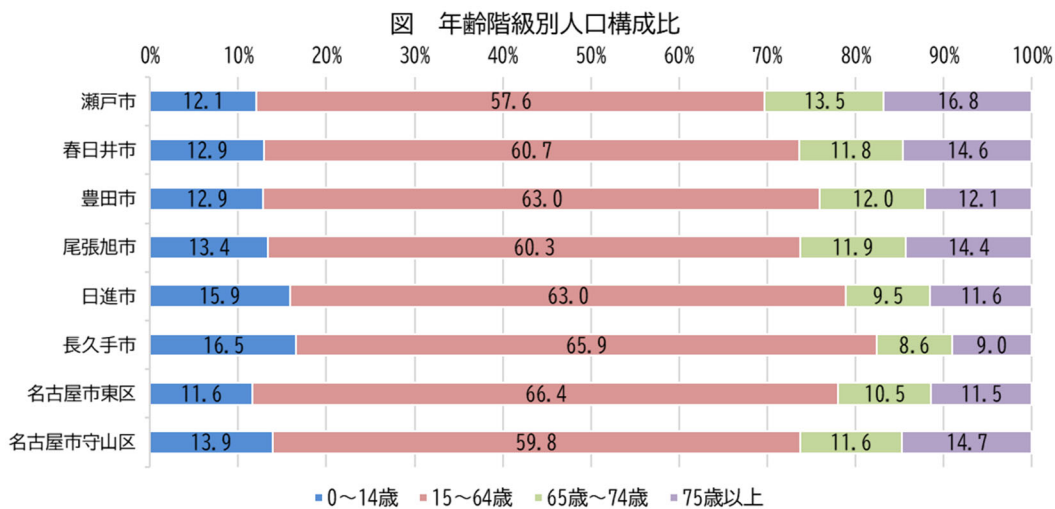
瀬戸市の世帯当たり平均人員は2.39人で、周辺地域の中で日進市に次いで2番目に高い値となっている。



資料：県民文化局県民生活部統計課「愛知県人口動向調査」(2022年10月1日)

(5)年齢階級別人口構成比

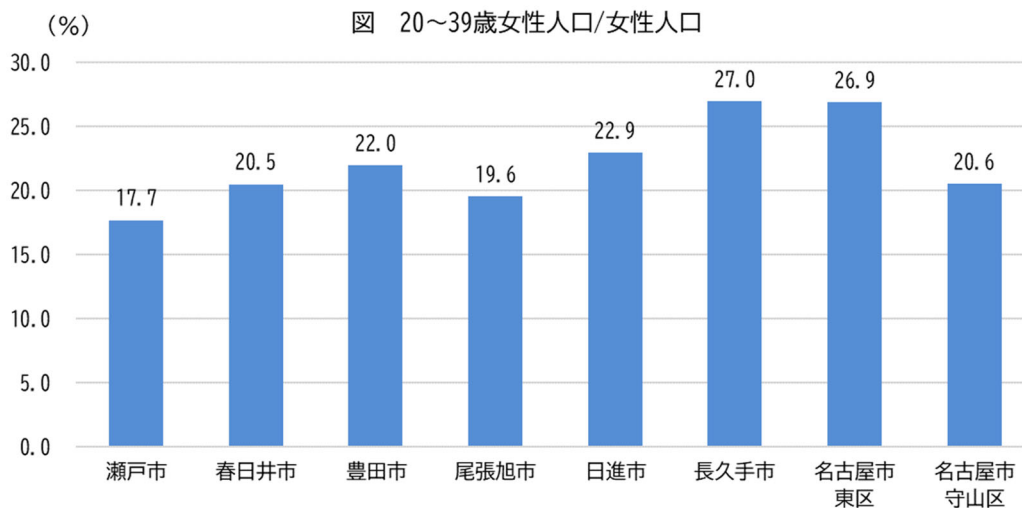
瀬戸市の年齢階級別人口構成比について、0歳から14歳は12.1%となり名古屋市東区に次いで2番目に低く、15歳から64歳は57.6%となり最も低い値となっている。対して、65歳から74歳、75歳以上はそれぞれ13.5%、16.8%となり、ともに周辺地域の中で最も高い値となっており、高齢化が進んでいる地域であるといえる。



資料：名古屋市総務局企画部「年齢別人口」(2022年10月1日)

(6)20～39 歳女性人口の女性人口比

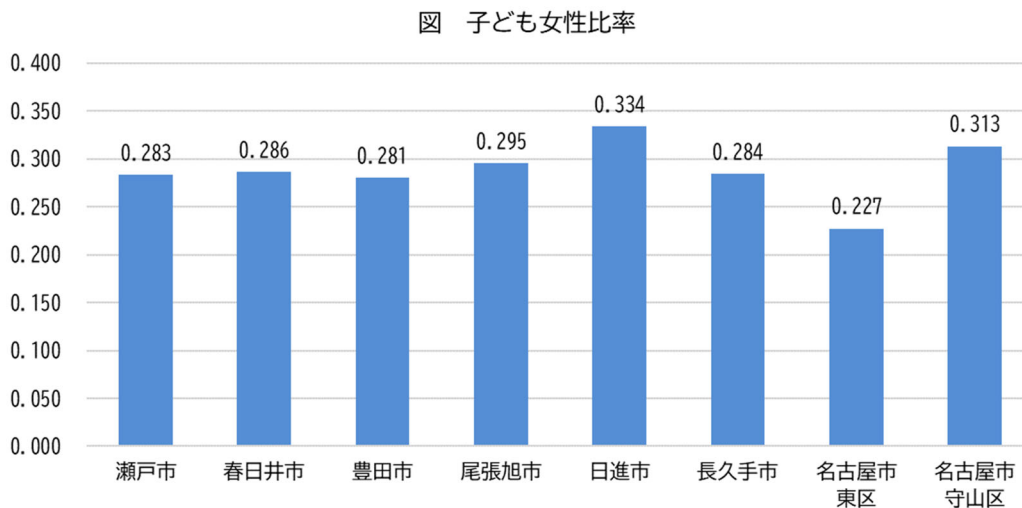
瀬戸市の20～39歳女性人口の女性人口に対する割合は17.7%で、周辺地域の中で最も低い値となっている。



資料：名古屋市総務局企画部「年齢別人口」（2022年10月1日）

(7)子ども女性比率

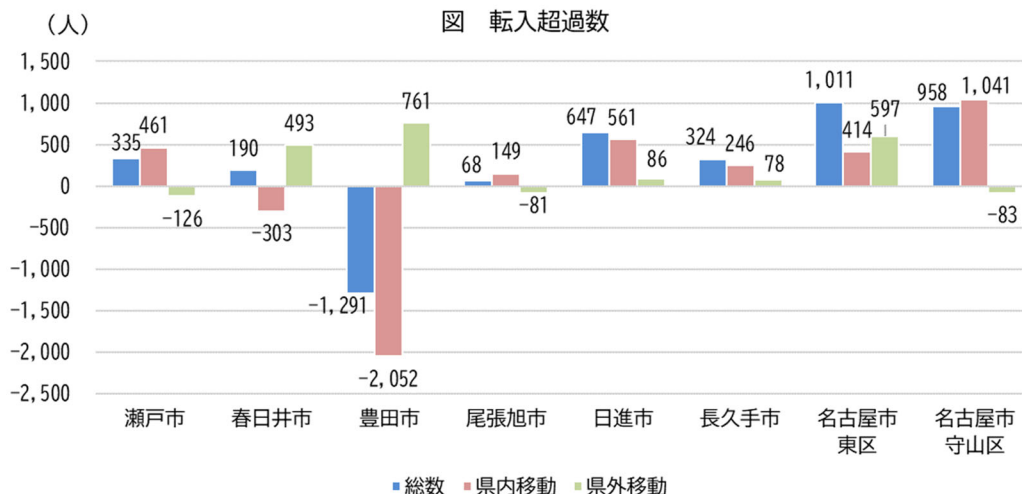
瀬戸市の子ども女性比（0～4歳人口/20～44歳女性人口）は0.283で、周辺地域の中で名古屋市東区や豊田市に次いで3番目に低い値となっている。



資料：名古屋市総務局企画部「年齢別人口」（2022年10月1日）をもとに算出

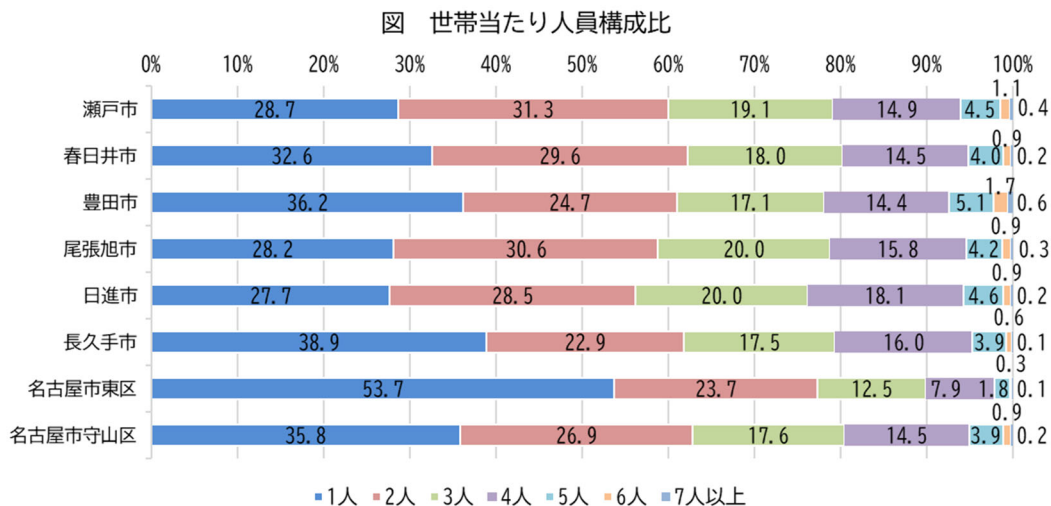
(8) 転入超過数

瀬戸市は335人の転入超過で、県内移動が461人、県外移動が-126人となっている。周辺地域の中で名古屋市東区、名古屋市守山区、日進市に次いで4番目の転入超過数となっている。周辺地域では豊田市のみ転出超過となっている。



(9) 世帯当たり人員構成比

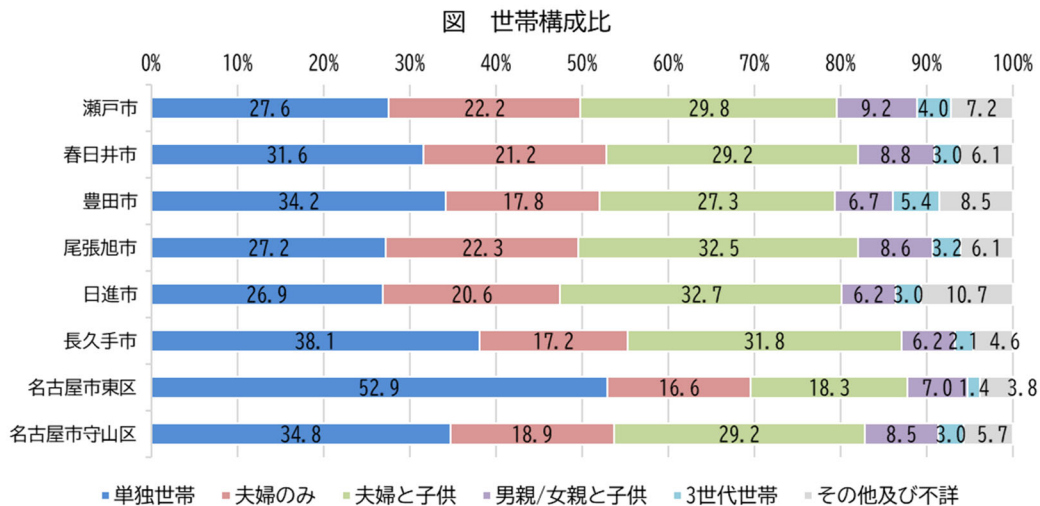
瀬戸市の世帯当たり人員構成比について、2人の比率が31.3%と最も高く、周辺地域の中で最も高い値となっている。また、1人の比率は28.7%となり、周辺地域の中で日進市、尾張旭市に次いで低い値となっている。



資料：国勢調査（2020年10月1日）

(10)世帯構成比

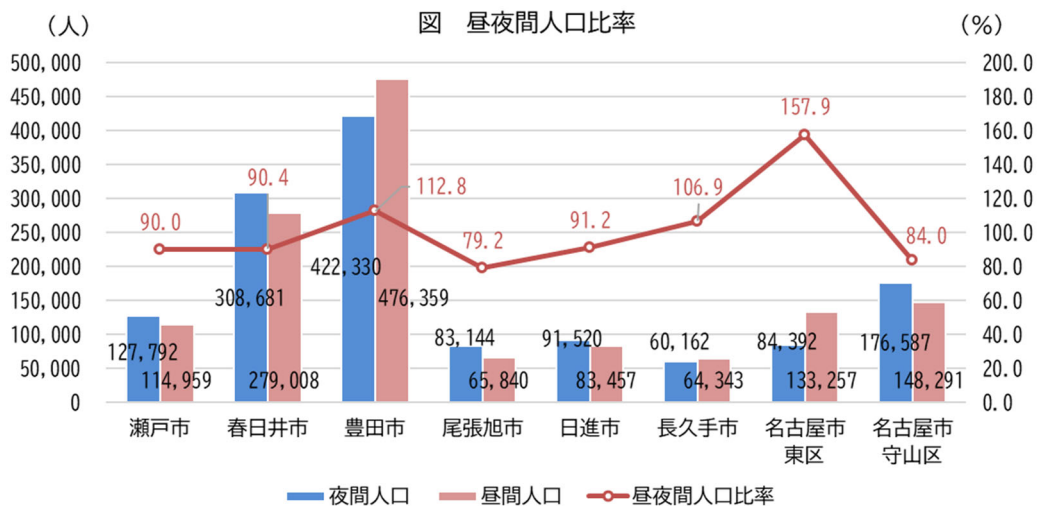
瀬戸市の世帯構成比は夫婦と子供の比率が 29.8%と最も高く、周辺地域の中で日進市、尾張旭市に次いで3番目となっている。次いで単独世帯の比率が27.6%と高くなっている。夫婦のみの比率は22.2%で、周辺地域の中で尾張旭市に次いで2番目に高い値となっている。



資料：国勢調査（2020年10月1日）

(11)昼夜間人口比率

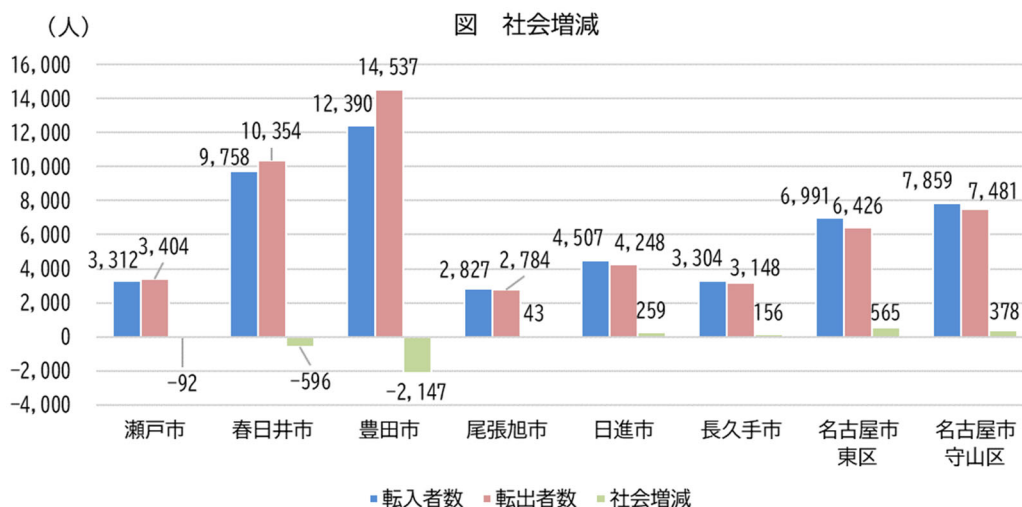
瀬戸市の昼夜間人口比率は90.0%で、周辺地域の中で尾張旭市、名古屋市守山区に次いで3番目に低い値となっている。



資料：国勢調査（2020年10月1日）

(12)社会増減

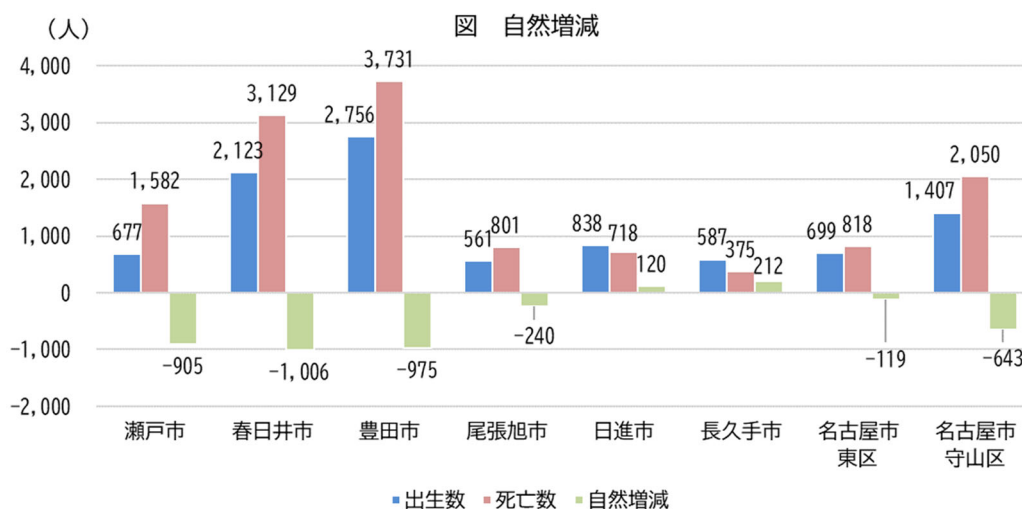
瀬戸市は 92 人の社会減で、周辺地域の中で豊田市、春日井市に次いで 3 番目の減少規模となっている。これら 3 市以外の地域では社会増となっている。



資料：総務省自治行政局「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」（2022 年 1 月 1 日～12 月 31 日）

(13)自然増減

瀬戸市は 905 人の自然減で、周辺地域の中で春日井市、豊田市に次いで 3 番目の減少規模となっている。日進市と長久手市の 2 市は自然増となっている。

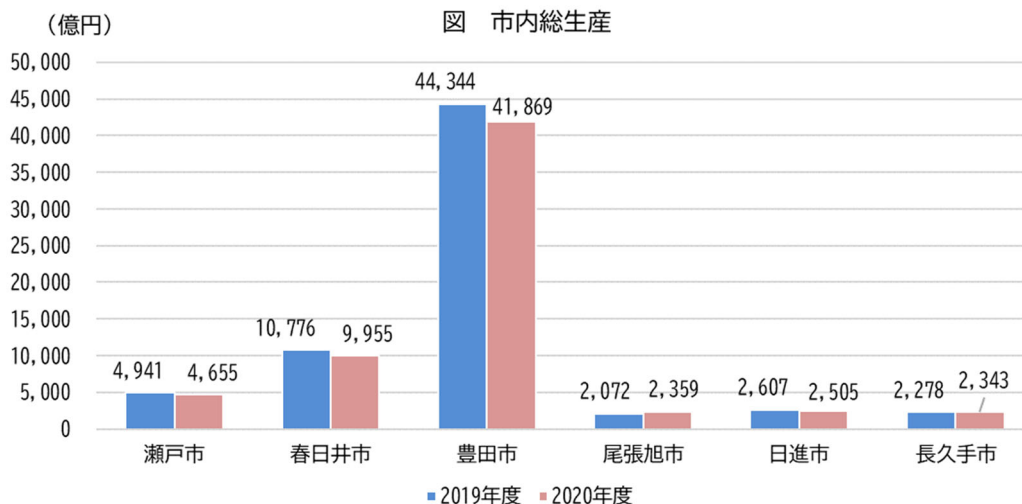


資料：総務省自治行政局「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」（2022 年 1 月 1 日～12 月 31 日）

3-3 経済計算

(1) 市内総生産

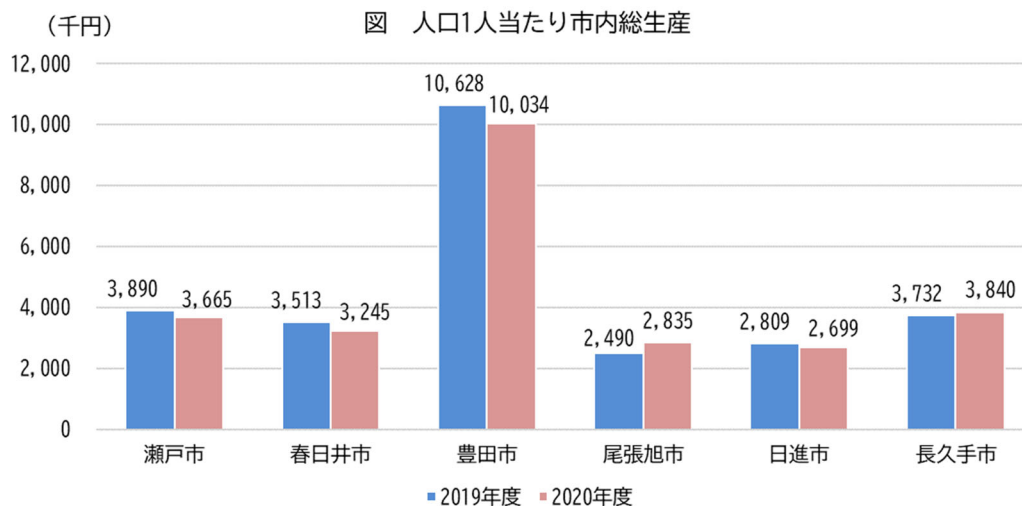
瀬戸市の市内総生産は 2019 年度が 4,941 億円、2020 年度が 4,655 億円となっている。2020 年度では周辺地域の中で豊田市、春日井市に次ぐ 3 番目の規模となっている。



資料：県民文化局県民生活部統計課「あいちの市町村民経済計算」

(2) 人口 1 人当たり市内総生産

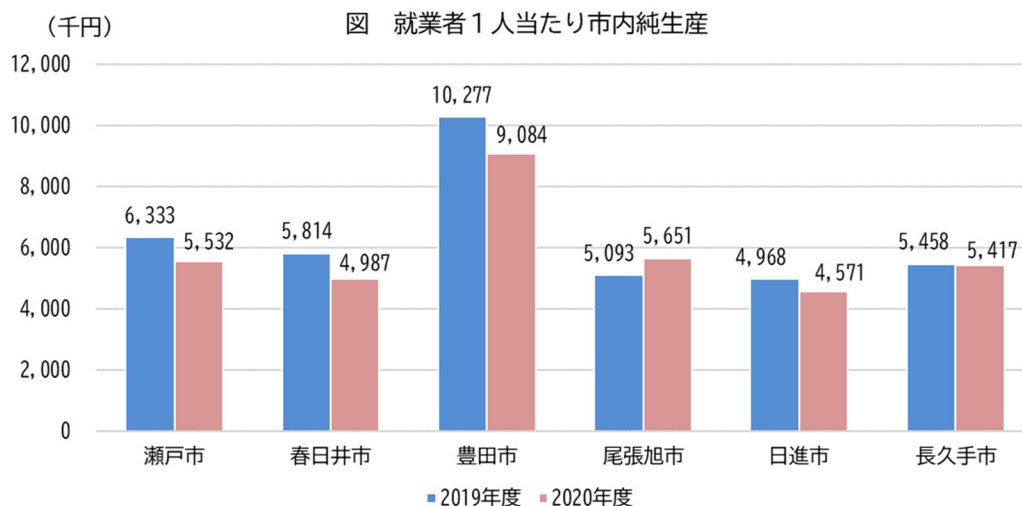
瀬戸市の人口 1 人当たり市内総生産は 2019 年度が 3,890 千円、2020 年度が 3,665 千円となっている。2019 年度は周辺地域の中で豊田市に次いで 2 番目に高い値であったが、2020 年度には長久手市を下回り 3 番目となっている。



資料：県民文化局県民生活部統計課「あいちの市町村民経済計算」

(3) 就業者 1 人当たり市内純生産

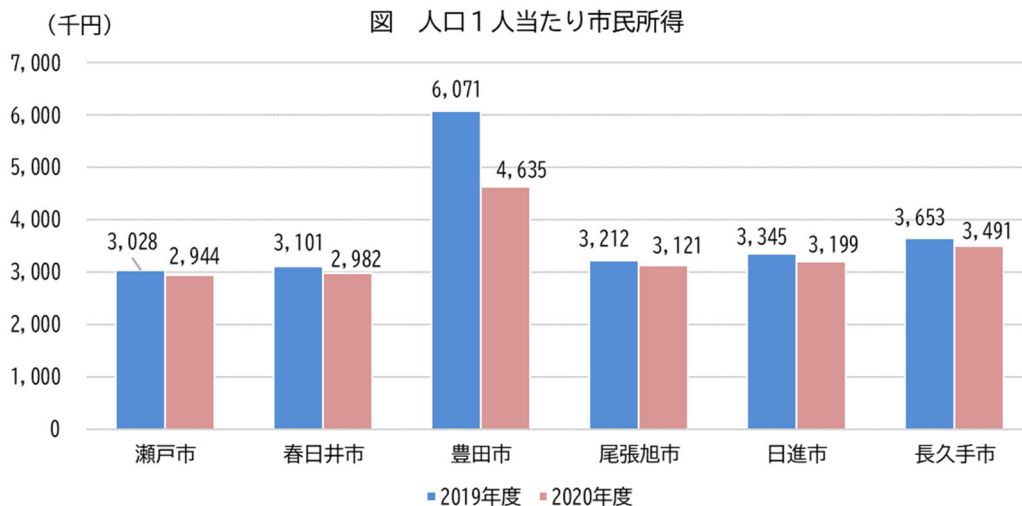
瀬戸市の就業者 1 人当たり市内純生産は 2019 年度が 6,333 千円、2020 年度が 5,532 千円となっている。2019 年度は周辺地域の中でみよし市、豊田市に次いで 3 番目に高い値であったが、2020 年度には東郷町や尾張旭市を下回り 5 番目となっている。



資料：県民文化局県民生活部統計課「あいちの市町村民経済計算」

(4) 人口 1 人当たり市民所得

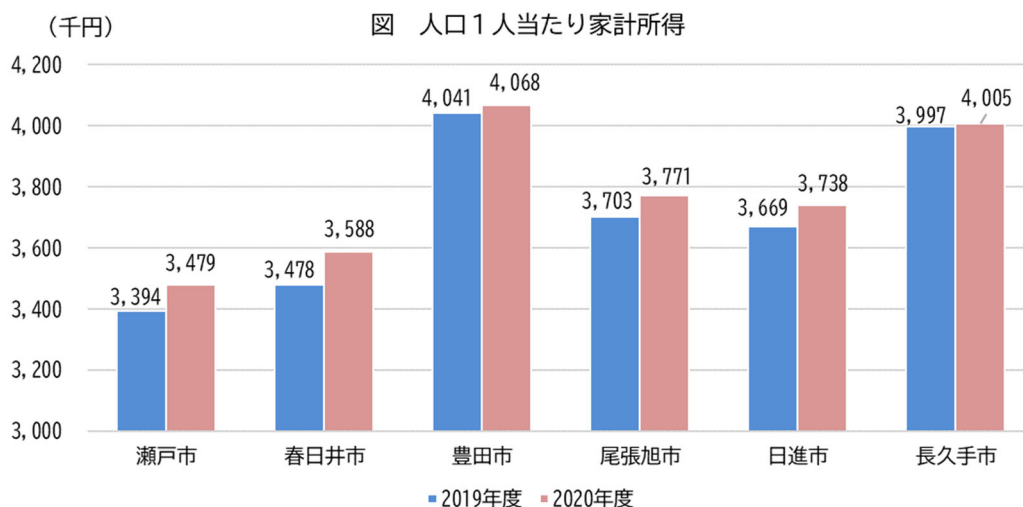
瀬戸市の人口 1 人当たり市民所得は 2019 年度が 3,028 千円、2020 年度が 2,944 千円となっている。2019 年度、2020 年度ともに周辺地域の中で最も低い値となっている。



資料：県民文化局県民生活部統計課「あいちの市町村民経済計算」

(5)人口1人当たり家計所得

瀬戸市の人口1人当たり家計所得は2019年度が3,394千円、2020年度が3,479千円となっている。2019年度、2020年度ともに周辺地域の中で最も低い値となっている。

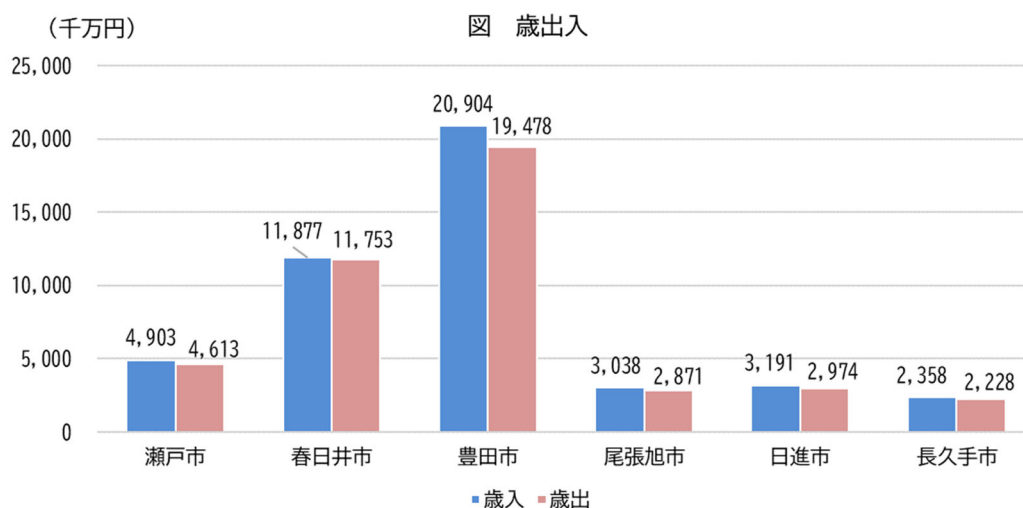


資料：県民文化局県民生活部統計課「あいちの市町村民経済計算」

3-4 財政

(1)歳出入

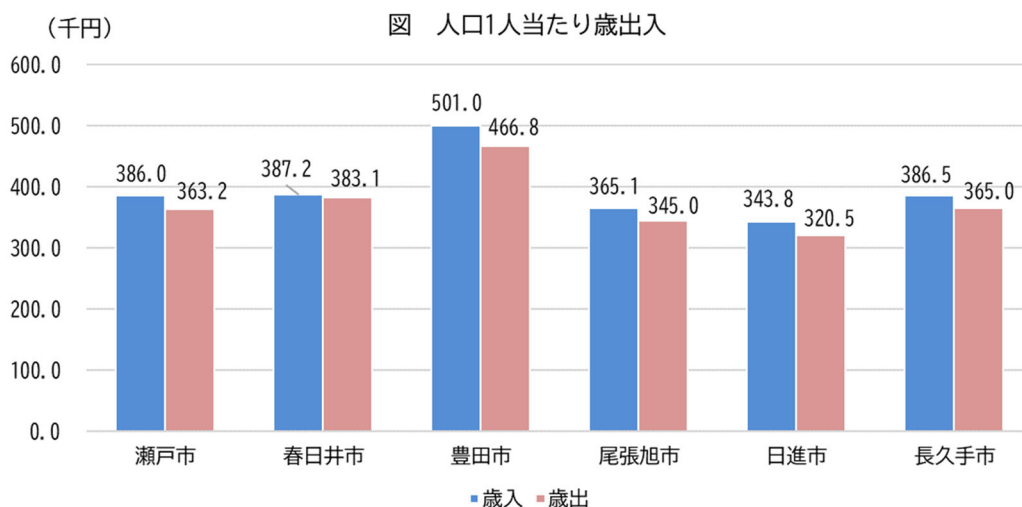
瀬戸市の歳出入は歳入が4,903千万円、歳出が4,613千万円となっている。歳入、歳出ともに周辺地域の中で豊田市、春日井市に次いで3番目に高い値となっている。



資料：県総務局総務部市町村課「市町村行財政のあらまし」(2021年度)

(2)人口1人当たり歳出入

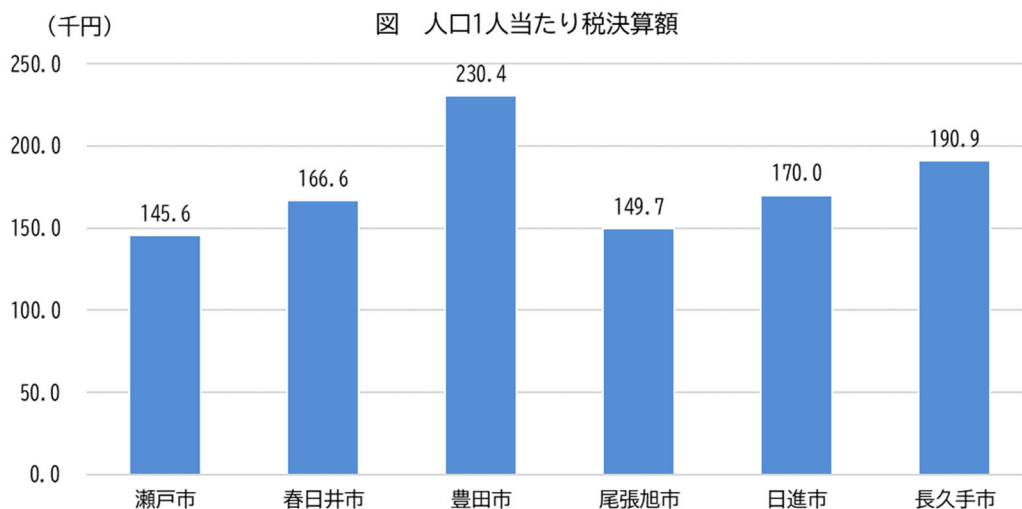
瀬戸市の人口1人当たり歳出入は歳入が386.0千円、歳出が363.2千円となっている。歳入、歳出ともに周辺地域の中で豊田市、春日井市、長久手市に次いで4番目に高い値となっている。



資料：県総務局総務部市町村課「市町村行財政のあらまし」（2021年度）

(3)人口1人当たり税決算額

瀬戸市の人口1人当たり税決算額は145.6千円で、周辺地域の中で最も低い値となっている。

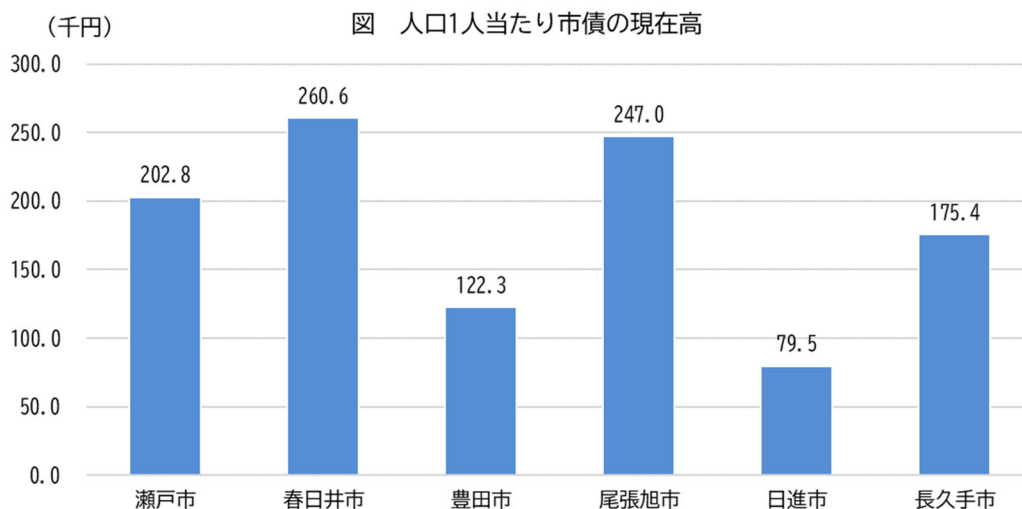


資料：県総務局総務部市町村課「市町村行財政のあらまし」（2021年度）

(注) 国民健康保険税を除く

(4)人口1人当たり市債の現在高

瀬戸市の人口1人当たり市債の現在高は202.8千円で、周辺地域の中で春日井市、尾張旭市に次いで3番目に高い値となっている。



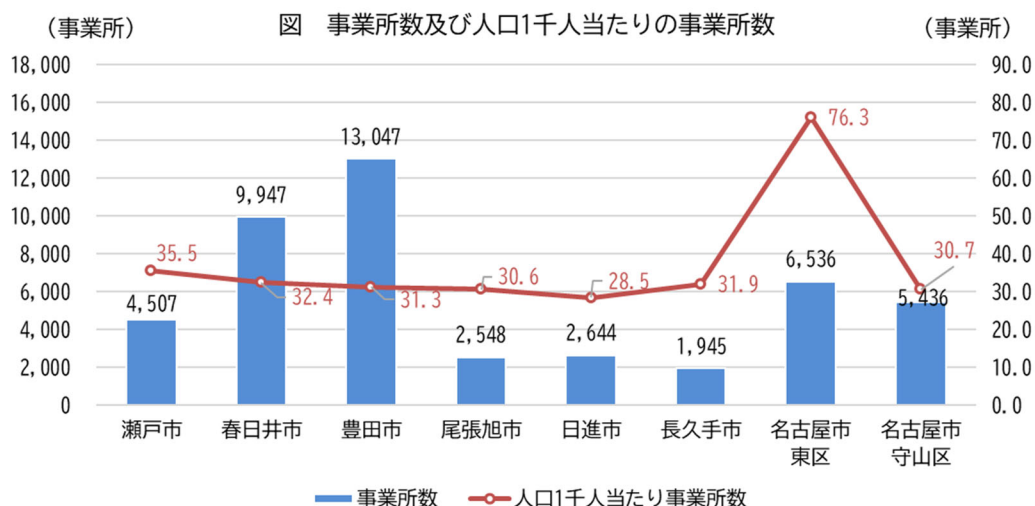
資料：県総務局総務部市町村課「市町村行財政のあらまし」（2021年度）

（注）公共事業等債、公営住宅建設事業債、学校教育施設等整備事業債、一般単独事業債、公共用地先行取得等事業債をまとめたもの

3-5 事業所

(1)事業所数及び人口1千人当たりの事業所数

瀬戸市の事業所数は約4,500事業所で、周辺地域の中で豊田市、春日井市、名古屋市東区、名古屋市守山区に次いで5番目に高い値となっている。人口1千人当たりの事業所数は35.5事業所で、周辺地域の中で名古屋市東区に次いで2番目に高い値となっている。

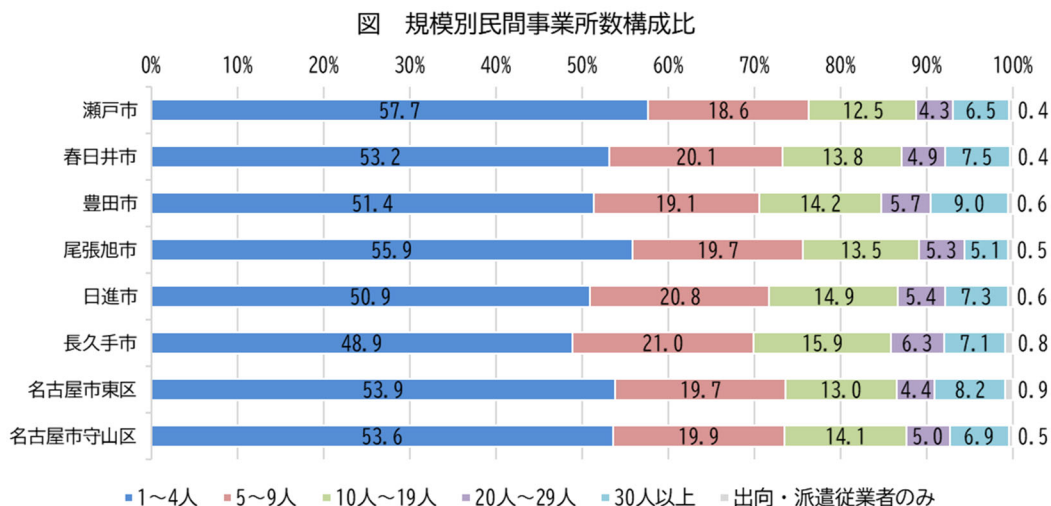


資料：総務省、経済産業省「経済センサス-活動調査、本事業に関する集計」、総務省「経済センサス-基礎調査、事業所に関する集計（2021年6月1日）」

(2)規模別民間事業所構成比

瀬戸市の規模別民間事業所数構成比は、1人から4人の比率が57.7%と最も高く、周辺地域の中で最も高い値となっている。対して、10人から19人、20から29人の比率が周辺地域の中で最も低い値となっている。また、30人以上の比率も尾張旭市に次いで2番目に低い値となっている。

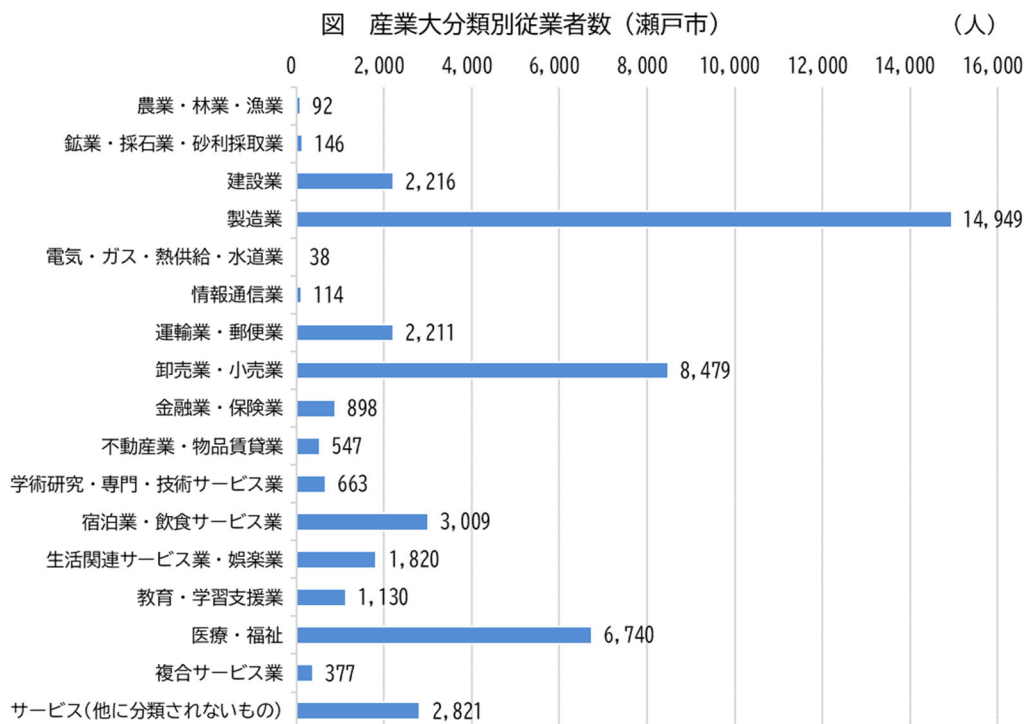
そのため、瀬戸市は周辺地域の中で小規模な事業所の比率が高いと言える。



資料：総務省、経済産業省「経済センサス-活動調査、本事業に関する集計」、総務省「経済センサス-基礎調査、事業所に関する集計（2021年6月1日）」

(3)産業大分類別従業者数（瀬戸市）

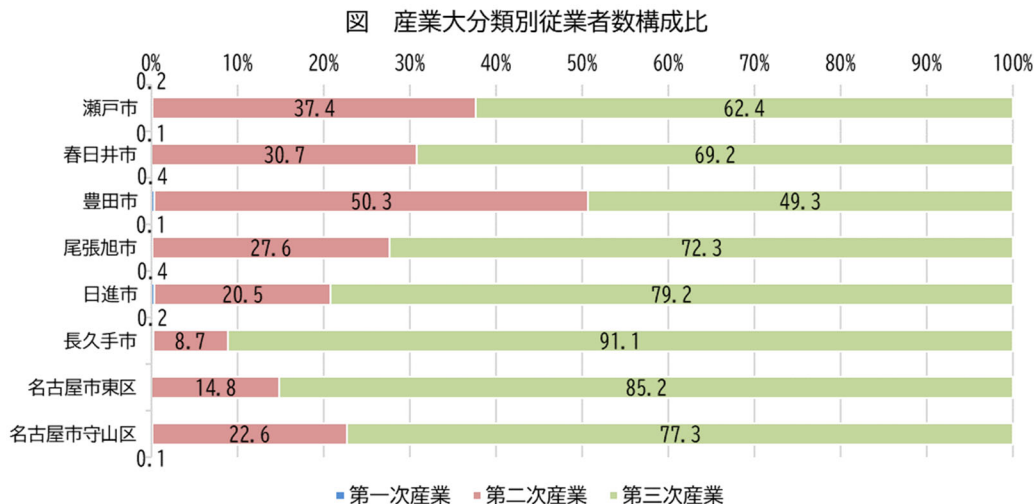
瀬戸市の産業大分類別従業者数は製造業が約15,000人と最も多く、次いで卸売業・小売業で焼く8,500人、医療・福祉で6,700人となっている。



資料：総務省、経済産業省「経済センサス-活動調査、本事業に関する集計」、総務省「経済センサス-基礎調査、事業所に関する集計（2021年6月1日）」

(4)産業3区分別従業者構成比

瀬戸市の産業3区分別従業者数構成比は第三次産業の比率が62.4%と最も高いものの、周辺地域の中で豊田市に次いで2番目に低い値となっている。第二次産業の比率は37.4%で、周辺地域の中で豊田市に次いで2番目に高い値となっている。

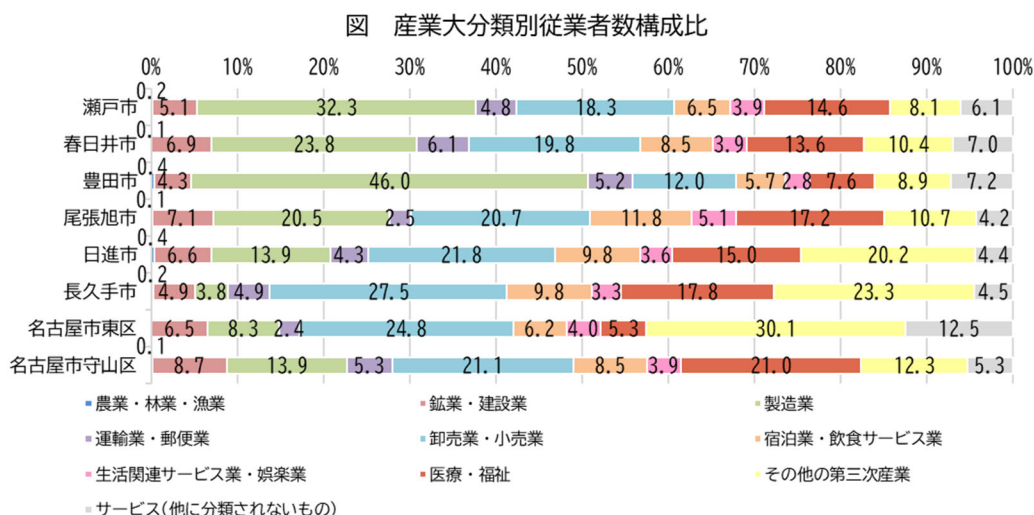


資料：総務省、経済産業省「経済センサス-活動調査、本事業に関する集計」、総務省「経済センサス-基礎調査、事業所に関する集計（2021年6月1日）」

(5)産業大分類別従業者構成比

瀬戸市の産業大分類別従業者数構成比は製造業の比率が32.3%と最も高く、周辺地域の中で豊田市に次いで2番目に高い値となっている。対して、卸売業・小売業の比率は18.3%で、周辺地域の中で豊田市に次いで2番目に低い値となっている。また、その他の第三次産業の比率が8.1%で、周辺地域の中で最も低い値となっている。

そのため、瀬戸市は周辺地域の中で製造業を中心的な産業とした都市であると言える。

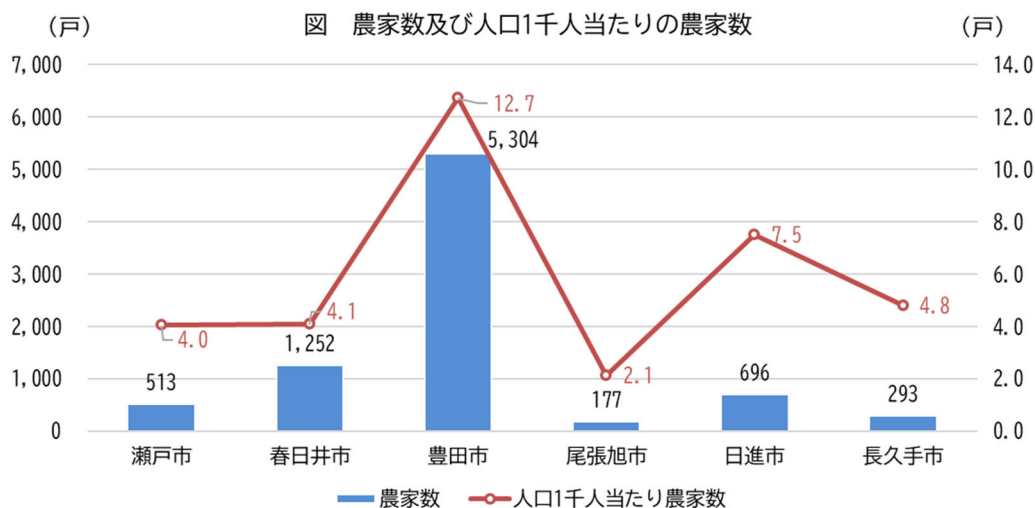


資料：総務省、経済産業省「経済センサス-活動調査、本事業に関する集計」、総務省「経済センサス-基礎調査、事業所に関する集計（2021年6月1日）」

3-6 農林水産業

(1) 農家数及び人口1千人当たりの農家数

瀬戸市の農家数は約 510 戸で、周辺地域の中で豊田市、春日井市、日進市に次いで 4 番目に高い値となっている。人口 1 千人当たりの農家数は 4.0 戸で、周辺地域の中で尾張旭市に次いで 2 番目に低い値となっている。

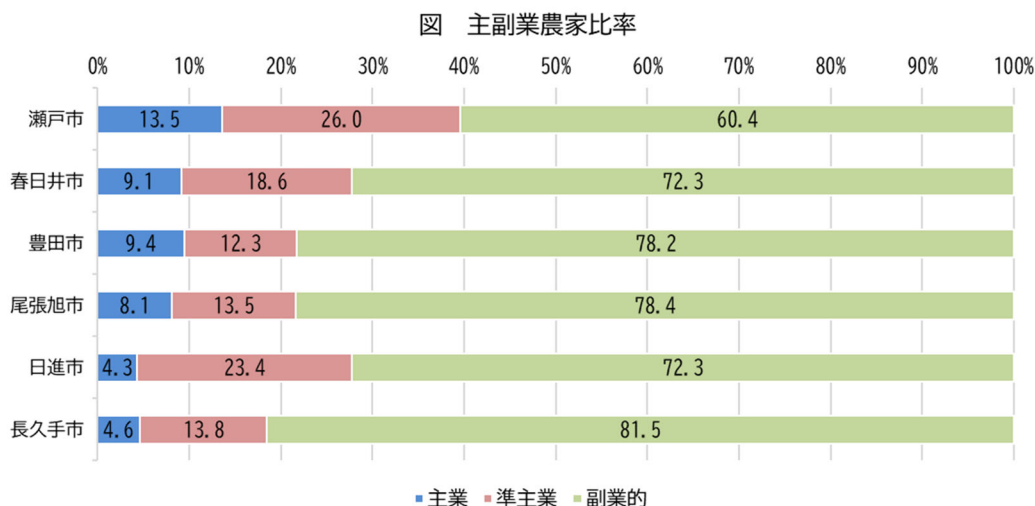


資料：農林水産省「農林業センサス」（2020年2月1日）

(2) 主副業農家比率

瀬戸市の主副業農家比率は主業農家比率が 13.5%、準主業農家比率が 26.0%で、ともに周辺地域の中で最も高い値となっている。

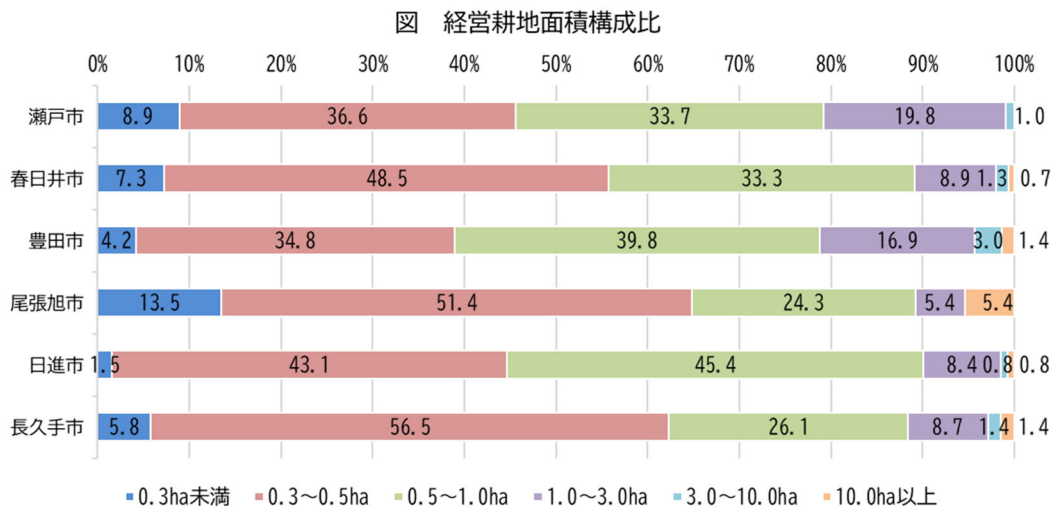
瀬戸市は周辺地域の中で農家数は少ないものの、農業を副業とした農家が少ないことが特徴となっている。



資料：農林水産省「農林業センサス」（2020年2月1日）

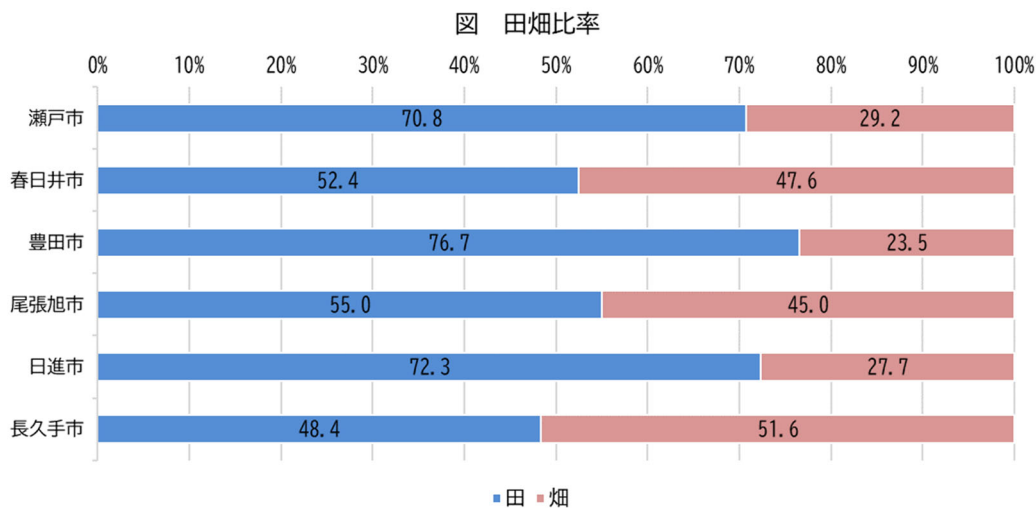
(3) 経営耕地面積構成比

瀬戸市の経営耕地面積構成比は、0.3～0.5ha の比率が約 37%で最も高く、次いで 0.5～1.0ha の比率が約 34%となる。また、1.0～3.0ha の比率が約 20%で、周辺地域の中で最も高い値となっており、農家数は少ないものの、比較的大きな規模のところが多い。



(4) 田畑比率

瀬戸市の田畑比率は田の比率が70.8%、畑の比率が29.2%で、田の比率が周辺地域の中で豊田市と日進市に次いで3番目に高い値となっている。

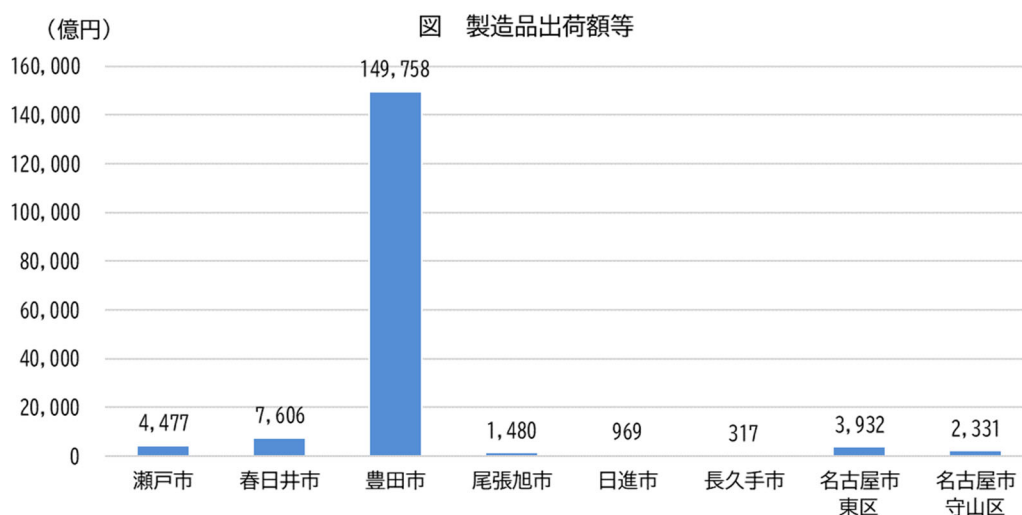


資料：東海農政局「東海農林水産統計年報」（2022年7月15日）

3-7 鋳工業

(1) 製造品出荷額等

瀬戸市の製造品出荷額等は約 4,500 億円で、周辺地域の中で豊田市、春日井市に次いで 3 番目に高い値となっている。

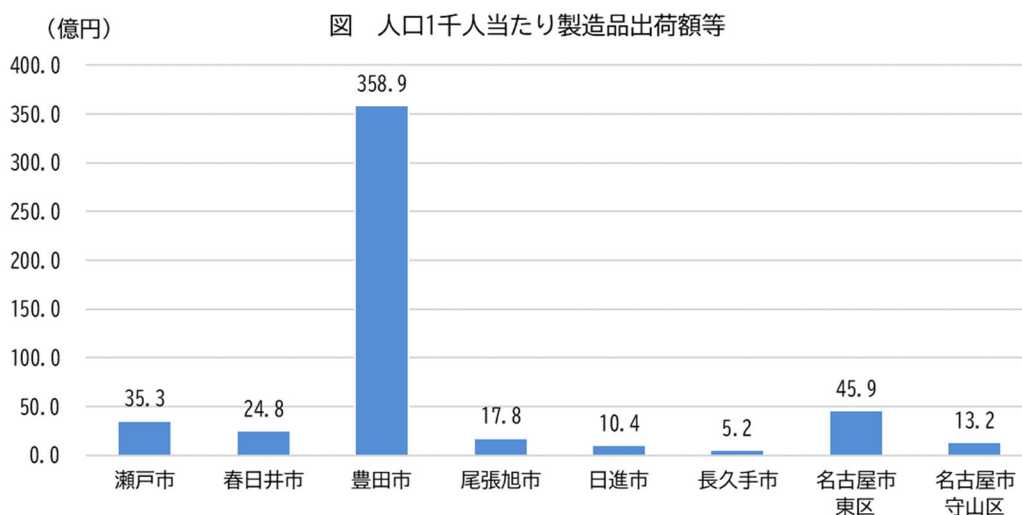


資料：「経済構造実態調査 製造業事業所調査」(2021 年)

(注) 個人経営を除く

(2) 人口 1 千人あたり製造品出荷額等

瀬戸市の人口 1 千人あたり製造品出荷額等は 35.3 億円で、周辺地域の中で豊田市、名古屋市東区に次いで 3 番目に高い値となっている。

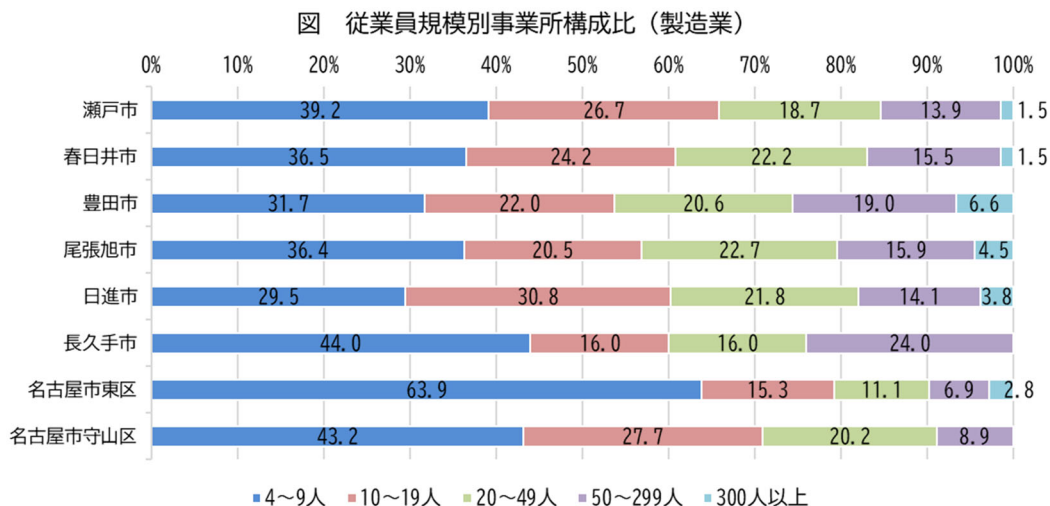


資料：「経済構造実態調査 製造業事業所調査」(2021 年)

(注) 個人経営を除く

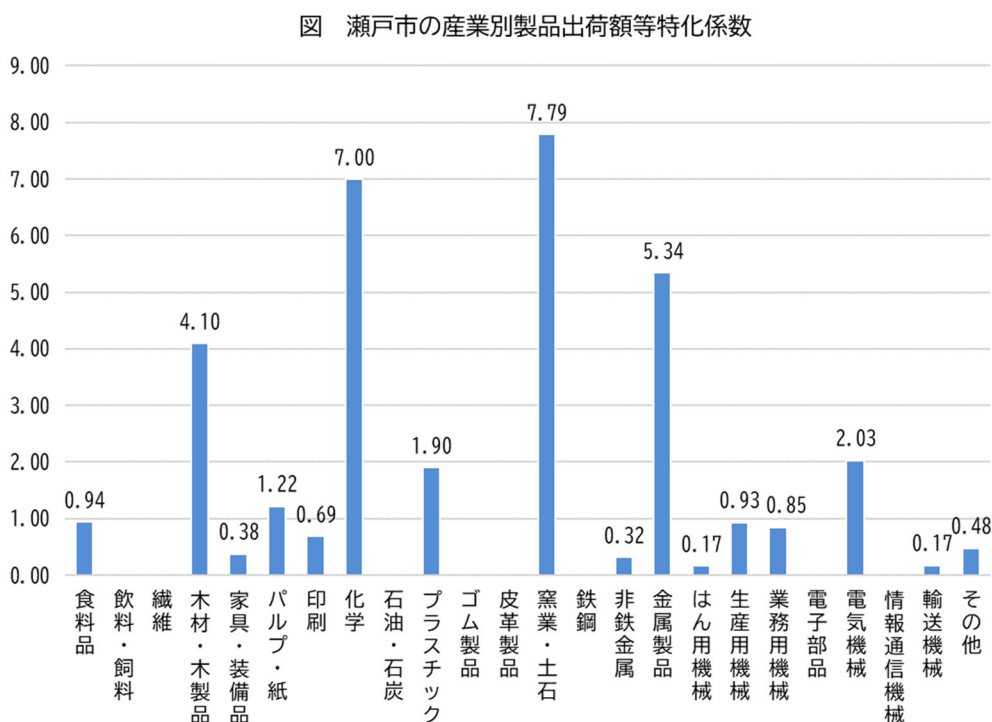
(3) 従業員規模別民間事業所構成比

瀬戸市の従業員規模別民間事業所構成比は 4～9 人が約 39%と最も高く、周辺地域の中で名古屋市東区、長久手市、名古屋市守山区に次いで 4 番目に高い値となっている。また、10～19 人が約 27%で 20 人未満の事業所が約 66%を占める。これは名古屋市東区や名古屋市守山区に次いで高く、小規模な事業者が多いまちと言える。



(4) 産業別製品出荷額等特化係数（瀬戸市）

瀬戸市の産業別製造品出荷額等特化係数では、窯業・土石が 7.79 と最も高く、続いて化学、金属製品、木材・木製品が高い値となっている。対して、はん用機械、輸送機械が並んで 0.17 と最も低く、続いて非鉄金属、家具・装備品が低い値となっている。



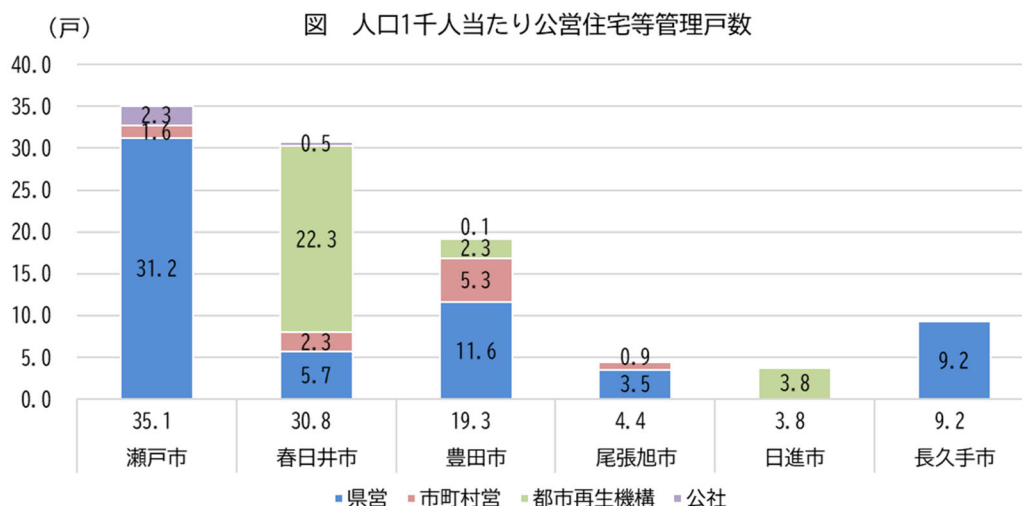
資料：「経済構造実態調査 製造業事業所調査」（2021 年）

（注）個人経営を除く

3-8 建築・道路

(1)人口1千人あたり公営住宅等管理戸数

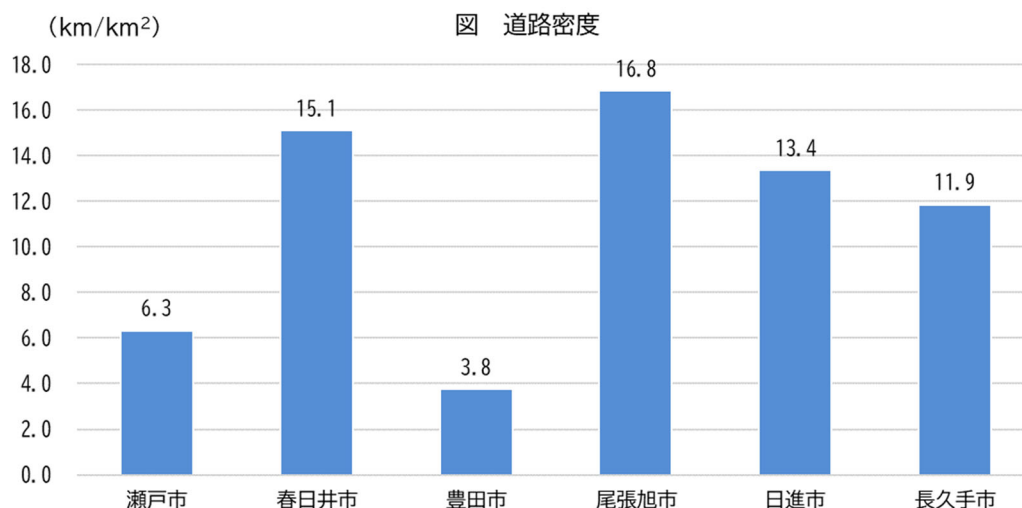
瀬戸市の人口1千人あたり公営住宅等管理戸数の合計は35.1戸で、周辺地域の中で最も高い値となっている。種類別にみると、県営の管理住宅等が31.2戸と最も多く、周辺地域の中で最も高い値となっている。また、公社の管理住宅等が存在するのは周辺地域の中で瀬戸市のみとなっているのに対して、瀬戸市は都市再生機構の管理住宅等が存在しない。



資料：県建築局公共建築部公営住宅課県営住宅管理室、独立行政法人都市再生機構、愛知県住宅供給公社、名古屋市住宅供給公社（2022年）

(2)道路密度

瀬戸市の道路密度は6.3km/km²で、周辺地域の中で豊田市に次いで2番目に低い値となっている。

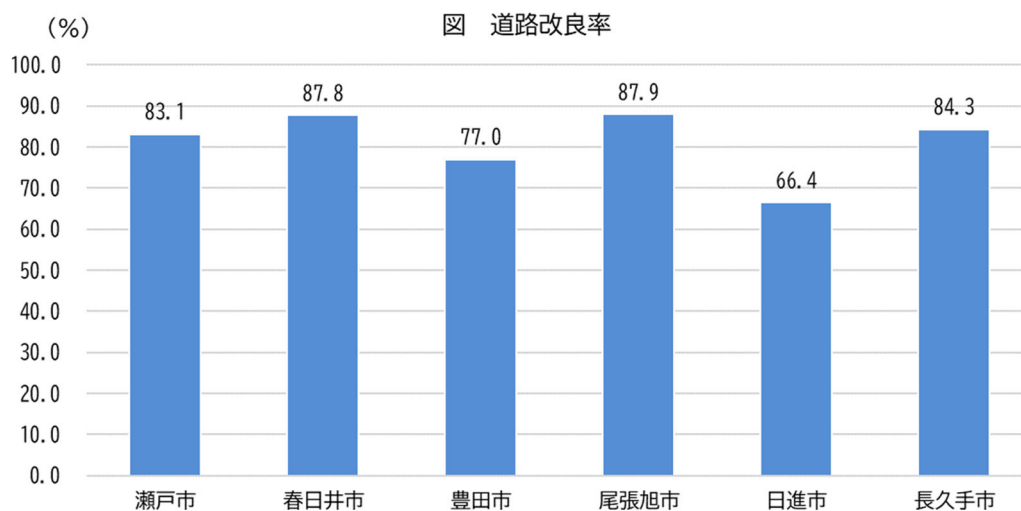


資料：県建設局道路維持課（2021年3月31日）

（注）国土交通省中部地方整備局、中日本高速道路㈱、愛知県道路公社、名古屋高速道路公社、愛知県及び県内の市町村の管理に属するもの。

(3)道路改良率

瀬戸市の道路改良率は83.1%で、周辺地域の中で日進市、豊田市、東郷町に次いで4番目に低い値となっている。



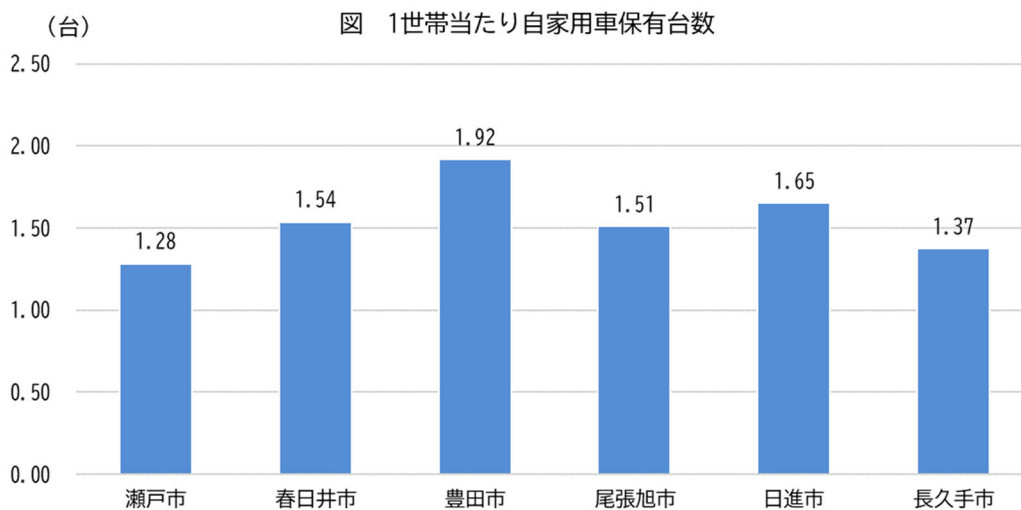
資料：県建設局道路維持課（2021年3月31日）

（注）国土交通省中部地方整備局、中日本高速道路㈱、愛知県道路公社、名古屋高速道路公社、愛知県及び県内の市町村の管理に属するもの。

3-9 運輸・情報通信

(1)1世帯当たりの自家用車保有台数

瀬戸市の1世帯当たりの自家用車保有台数は1.28台で、周辺地域の中で最も低い値となっている。

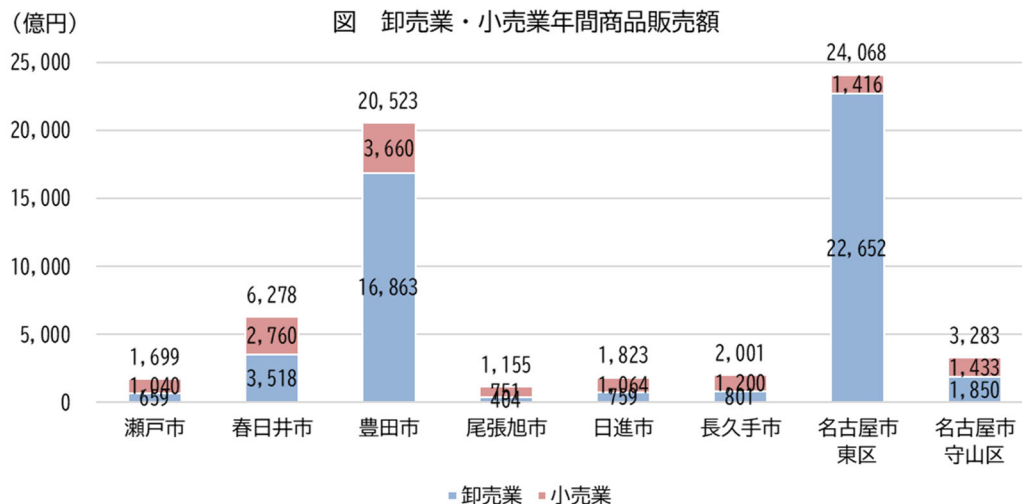


資料：中部運輸局愛知運輸支局、一般社団法人全国軽自動車協会連合会「市区町村別軽自動車車両数」（2022年度末）

3-10 商業

(1)卸売業・小売業年間商品販売額

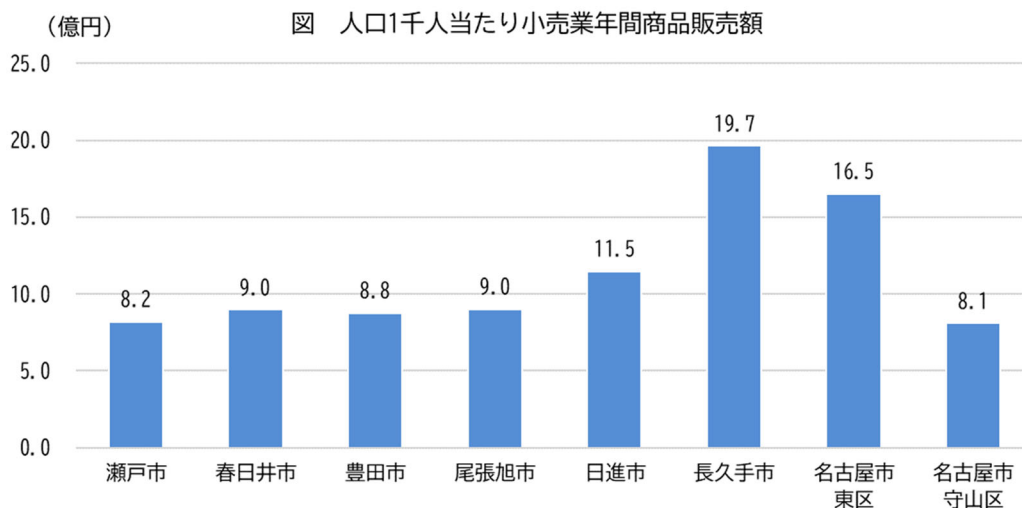
瀬戸市の卸売業・小売業年間商品販売額は約 1,700 億円で、周辺地域の中で尾張旭市に次いで 2 番目に低い値となっている。



資料：総務省、経済産業省「経済センサス－活動調査」(2021年6月1日)

(2)人口1千人当たり小売業年間商品販売額

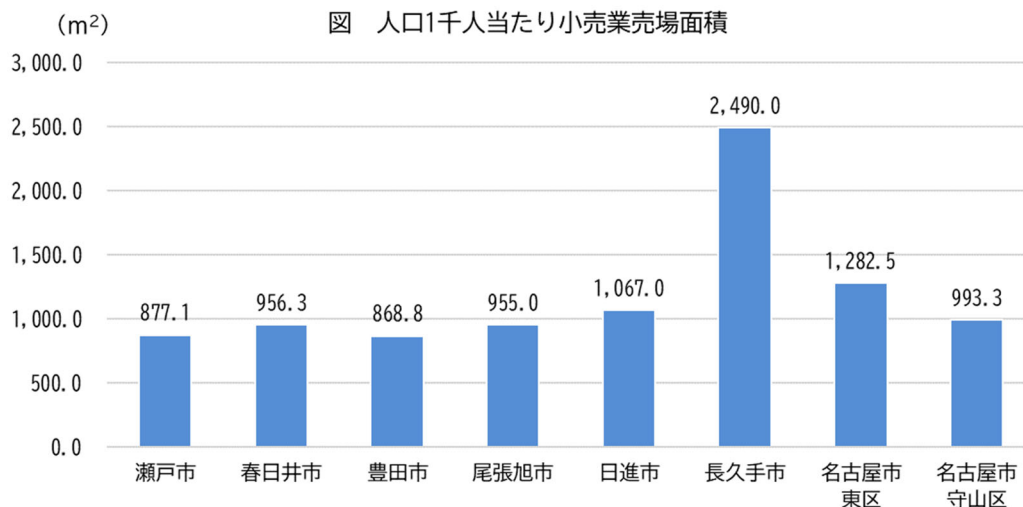
瀬戸市の人口1千人当たり卸売業・小売業年間商品販売額は約 13.4 億円で、周辺地域の中で最も低い値となっている。



資料：総務省、経済産業省「経済センサス－活動調査」(2021年6月1日)

(3)人口1千人あたり小売業売場面積

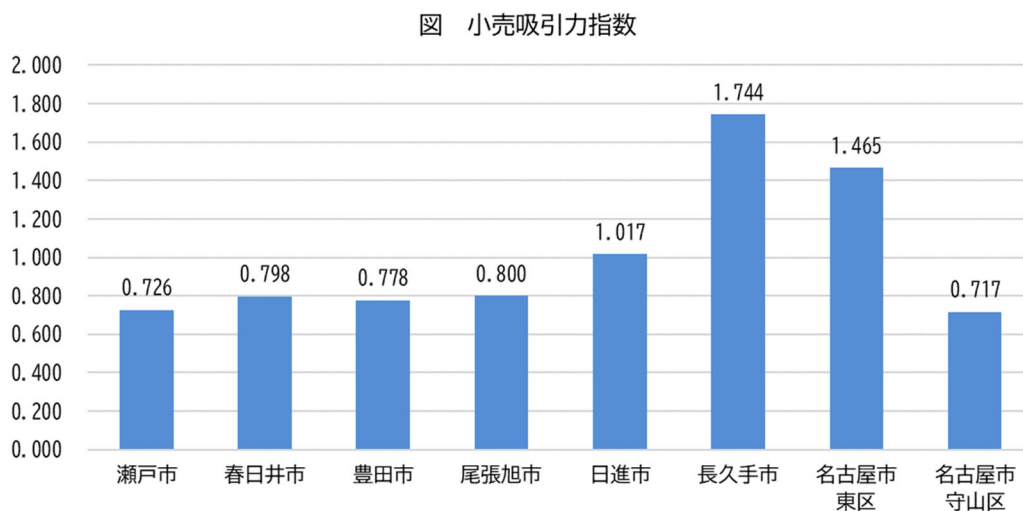
瀬戸市の人口1千人あたり小売業売場面積は約877m²で、周辺地域の中で最も低い値となっている。



資料：総務省、経済産業省「経済センサス-活動調査」(2021年6月1日)

(4)小売吸引力指数

瀬戸市の小売吸引力指数は約0.726で、市民の消費購買活動のうち3割近くが市外に流出していることとなる。また、周辺地域の中で名古屋市守山区に次いで低い値となっている。

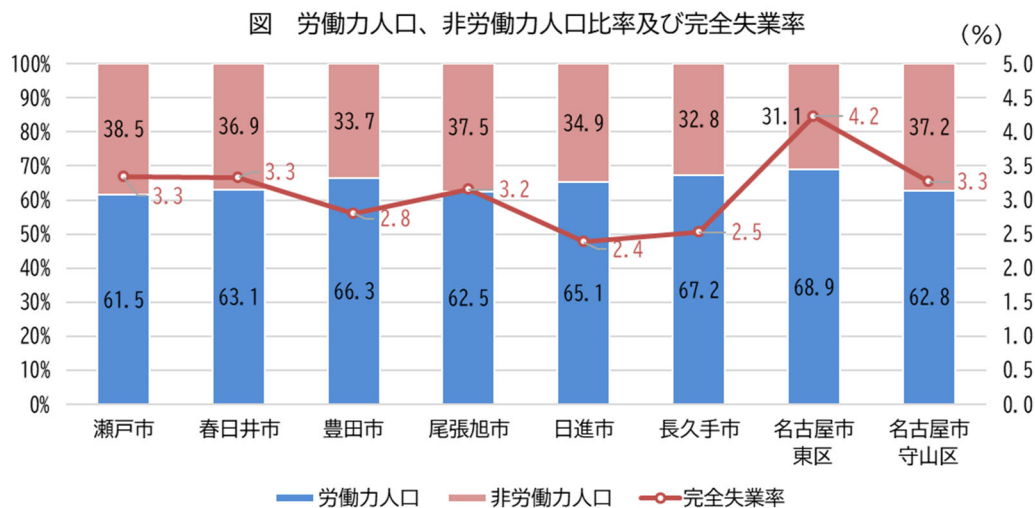


資料：総務省、経済産業省「経済センサス-活動調査」(2021年6月1日)をもとに算出

3-11 労働

(1)労働力人口、非労働力人口比率及び完全失業率

瀬戸市の労働力人口、非労働力人口比率は労働力人口の比率が61.5%、非労働力人口の比率が38.5%で、労働力人口の比率が周辺地域の中で最も低い値となっている。また、完全失業率は3.3%で、周辺地域の中で春日井市、名古屋市守山区と並び、名古屋市東区に次いで2番目に高い値となっている。

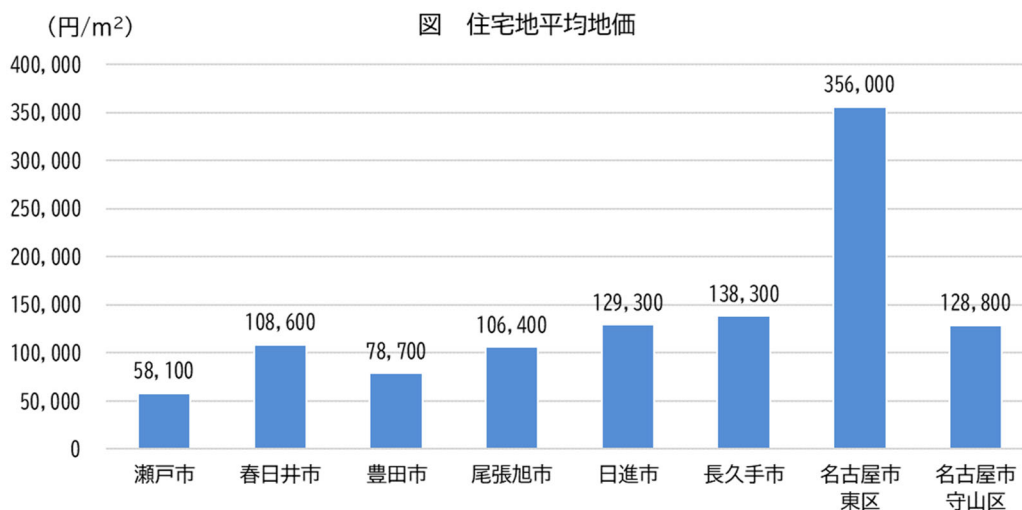


資料：「国勢調査」(2020年10月1日)

3-12 住宅・土地

(1)住宅地平均地価

瀬戸市の住宅地平均地価は約58,000円/m²で、周辺地域の中で最も低い値となっている。

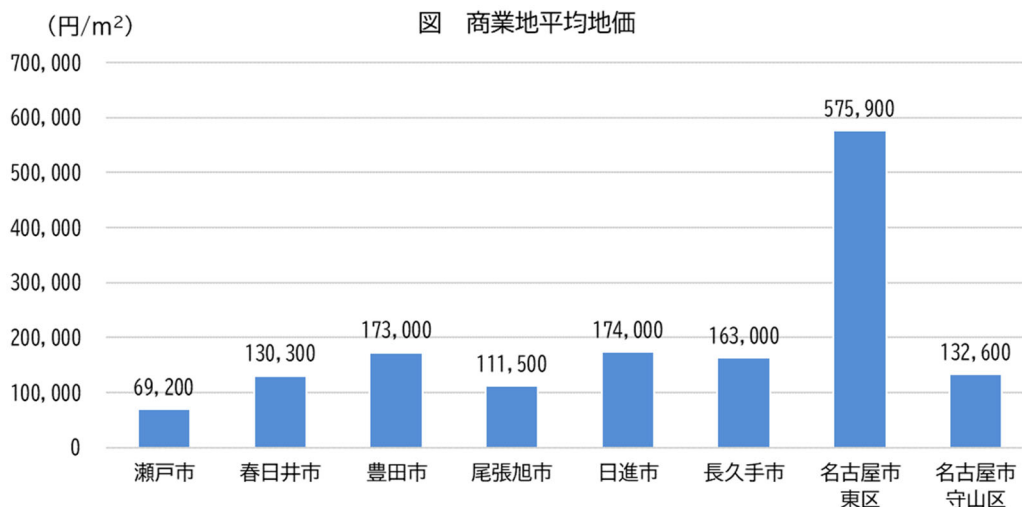


資料：県都市・交通局都市基盤部都市計画課「土地に関する統計年報」(2022年7月1日)

(注) 準工業地及び市街化調整区域内宅地については、土地利用の実態を踏まえて住宅地、商業地、工業地のいずれかに分類し、3用途それぞれの継続地点として集計している。

(2)商業地平均地価

瀬戸市の商業地平均地価は約 69,000 円/m²で、周辺地域の中で最も低い値となっている。

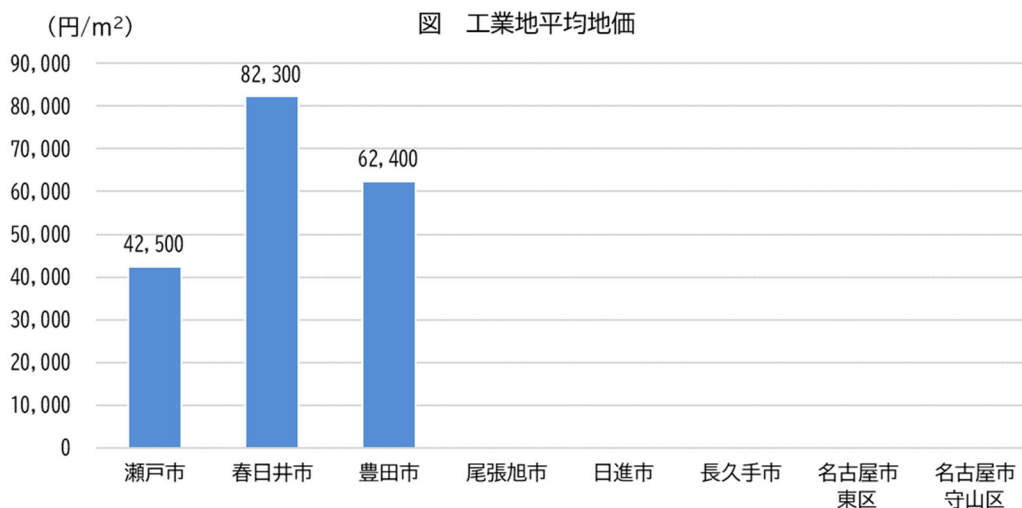


資料：県都市・交通局都市基盤部都市計画課「土地に関する統計年報」（2022年7月1日）

（注）準工業地及び市街化調整区域内宅地については、土地利用の実態を踏まえて住宅地、商業地、工業地のいずれかに分類し、3用途それぞれの継続地点として集計している。

(3)工業地平均地価

瀬戸市の工業地平均地価は約 43,000 円/m²で、春日井市、豊田市と比較して最も低い値となっている。なお、3市以外は対象となる地点がない。

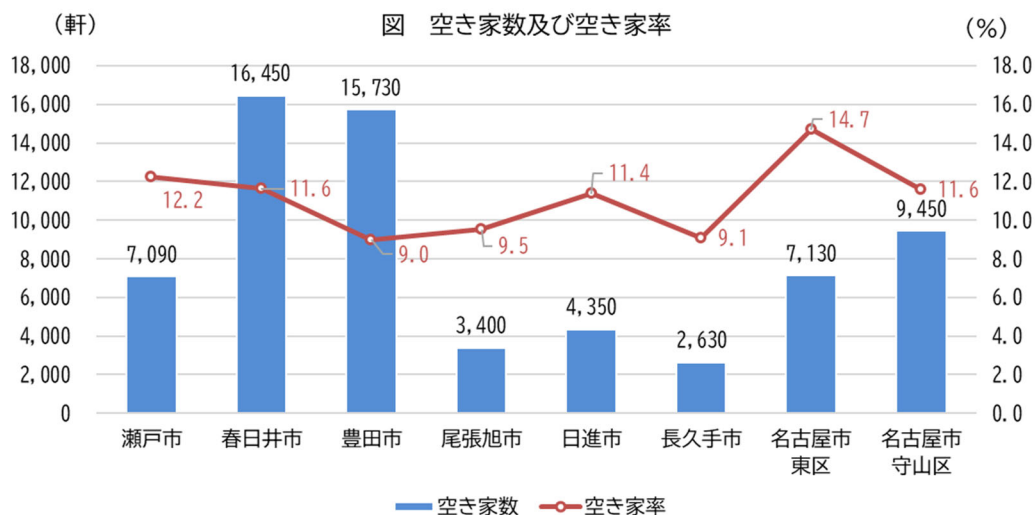


資料：県都市・交通局都市基盤部都市計画課「土地に関する統計年報」（2022年7月1日）

（注）準工業地及び市街化調整区域内宅地については、土地利用の実態を踏まえて住宅地、商業地、工業地のいずれかに分類し、3用途それぞれの継続地点として集計している。

(4) 空き家数及び空き家率

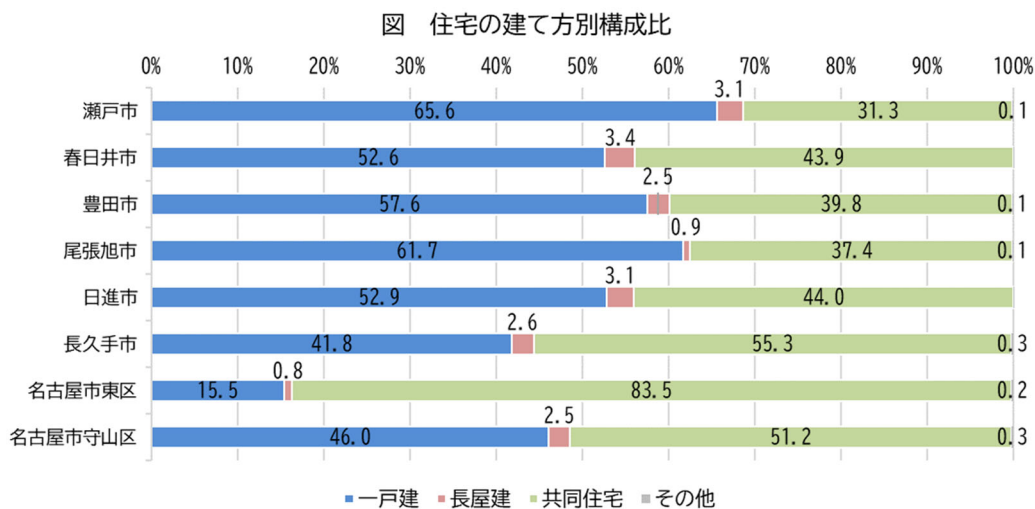
瀬戸市の空き家数は約7,100軒で、周辺地域の中で春日井市、豊田市、名古屋市守山区、名古屋市東区に次いで5番目に高い値となっている。空き家率は12.2%で、周辺地域の中で名古屋市東区に次いで2番目に高い値となっている。



資料：総務省統計局「住宅・土地統計調査」(2018年10月1日)

(5) 住宅の建て方別構成比

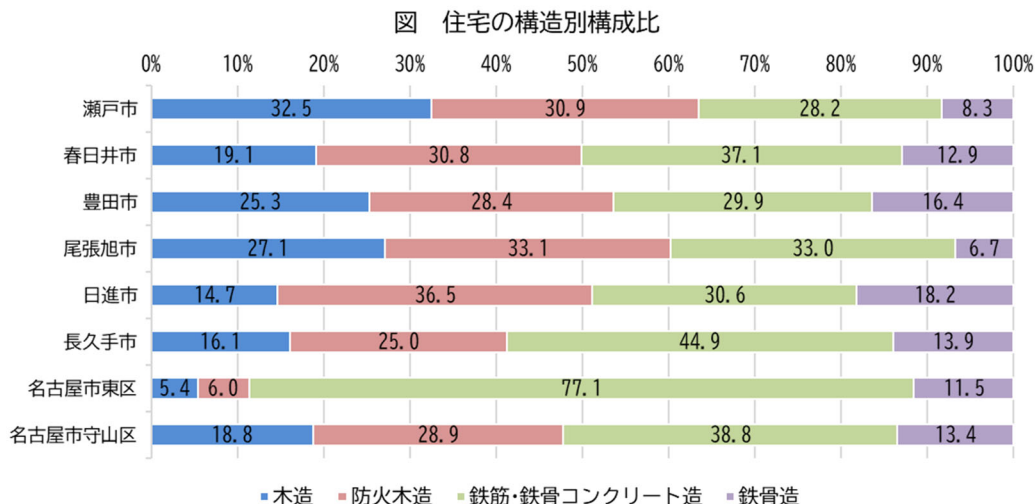
瀬戸市の住宅の建て方別構成比は一戸建の比率が65.6%と最も高く、周辺地域の中で最も高い値となっている。共同住宅の比率は31.3%で、周辺地域の中で最も低い値となっている。長屋建の比率は3.1%で、周辺地域の中で日進市と並び、春日井市に次いで2番目に高い値となっている。



資料：総務省統計局「住宅・土地統計調査」(2018年10月1日)

(6)住宅の構造別構成比

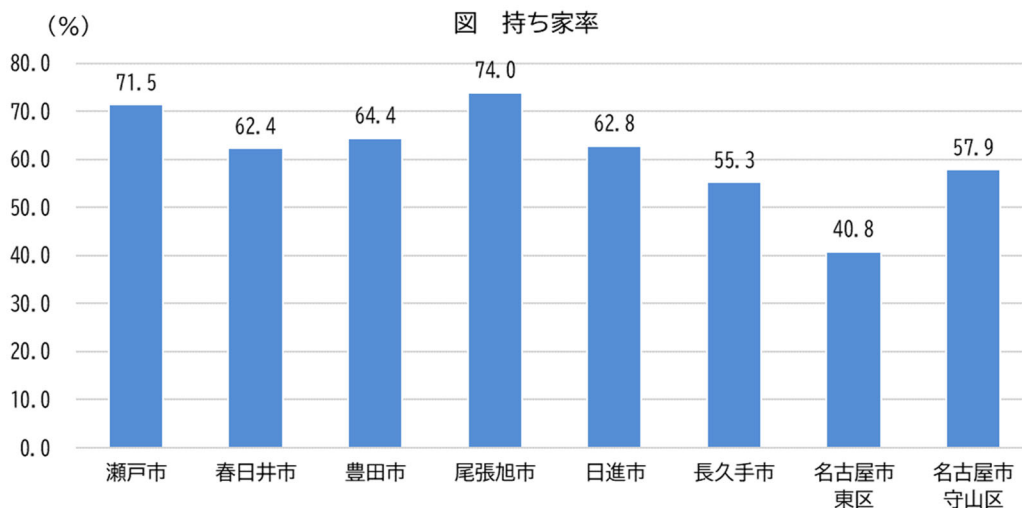
瀬戸市の住宅の構造別構成比は木造の比率が 32.5%と最も高く、周辺地域の中で最も高い値となっている。防火木造の比率は 30.9%で、周辺地域の中で日進市、尾張旭市に次いで 3 番目に高い値となっている。鉄筋・鉄骨コンクリート造の比率は 28.2%で、周辺地域の中で最も低い値となっている。鉄骨造の比率は 8.3%で、周辺地域の中で尾張旭市に次いで 2 番目に低い値となっている。



資料：総務省統計局「住宅・土地統計調査」(2018年10月1日)

(7)持ち家率

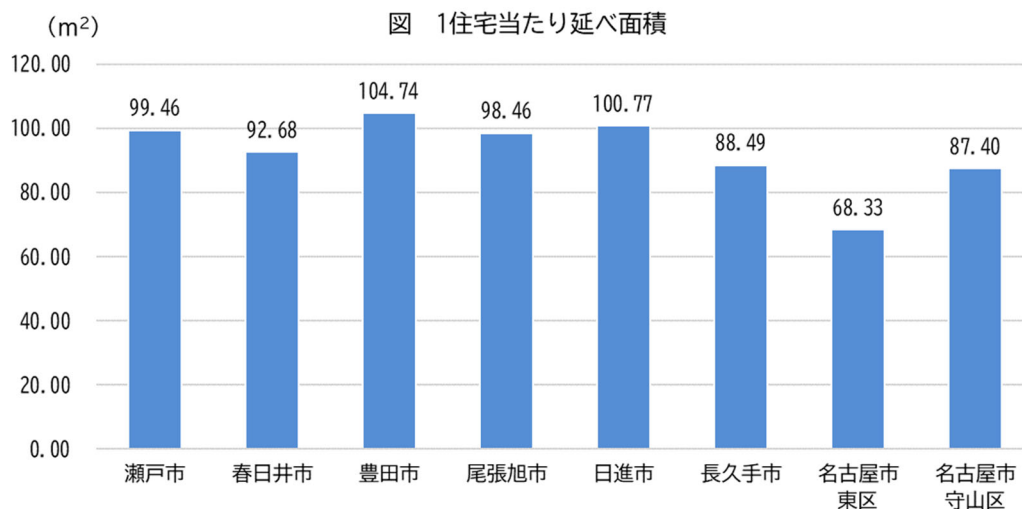
瀬戸市の持ち家率は 71.5%で、周辺地域の中で尾張旭市に次いで 2 番目に高い値となっている。



資料：総務省統計局「住宅・土地統計調査」(2018年10月1日)

(8)1 住宅当たり延べ面積

瀬戸市の1住宅当たり延べ面積は約99.5m²で、周辺地域の中で豊田市、日進市に次いで3番目に高い値となっている。

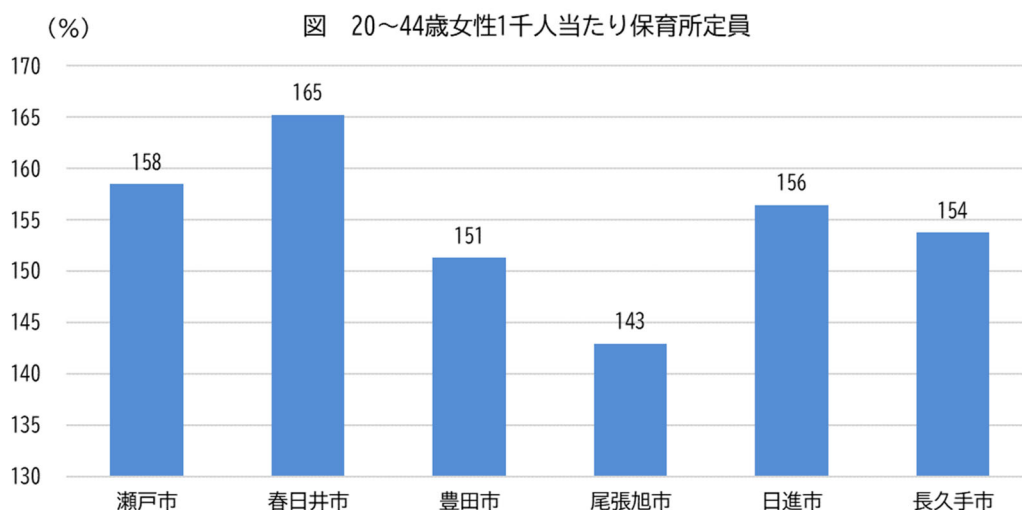


資料：総務省統計局「住宅・土地統計調査」(2018年10月1日)

3-13 社会保障

(1)20～44歳女性1千人当たり保育所定員

瀬戸市の20～44歳女性1千人当たり保育所定員は158人で、周辺地域の中で春日井市に次いで2番目に高い値となっている。



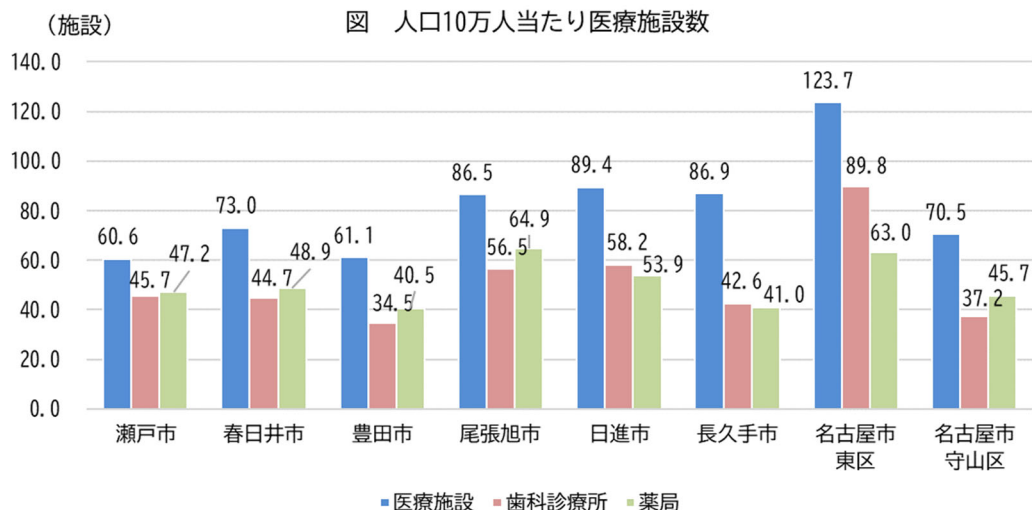
資料：県福祉局子育て支援課(2022年10月1日)をもとに算出

(注) 公立・私立の合計で、休止中のものは除く。私的契約による児童を除く。

3-14 医療

(1)人口 10 万人当たり医療施設数

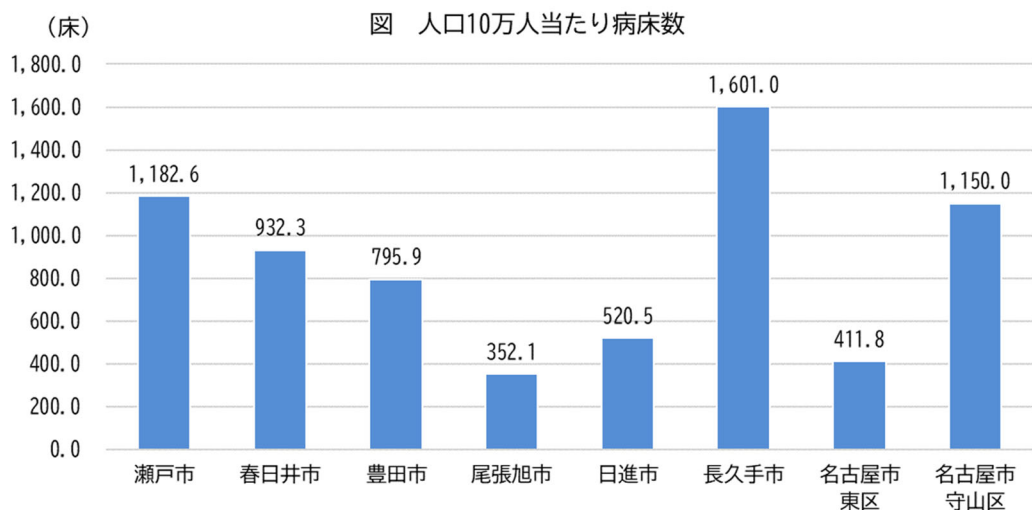
瀬戸市の人口 10 万人当たり医療施設数は医療施設が 60.6 施設で、周辺地域の中で最も低い値となっている。歯科診療所は 45.7 施設で、周辺地域の中で名古屋市東区、日進市、尾張旭市に次いで 4 番目に高い値となっている。薬局は 47.2 施設で、周辺地域の中で尾張旭市、名古屋市東区、日進市、春日井市に次いで 5 番目に高い値となっている。



資料：県保健医療局健康医務部医務課「病院名簿」、県保健医療局生活衛生部医薬安全課（2022年10月1日、「薬局」は年度末）

(2)人口 10 万人当たり病床数

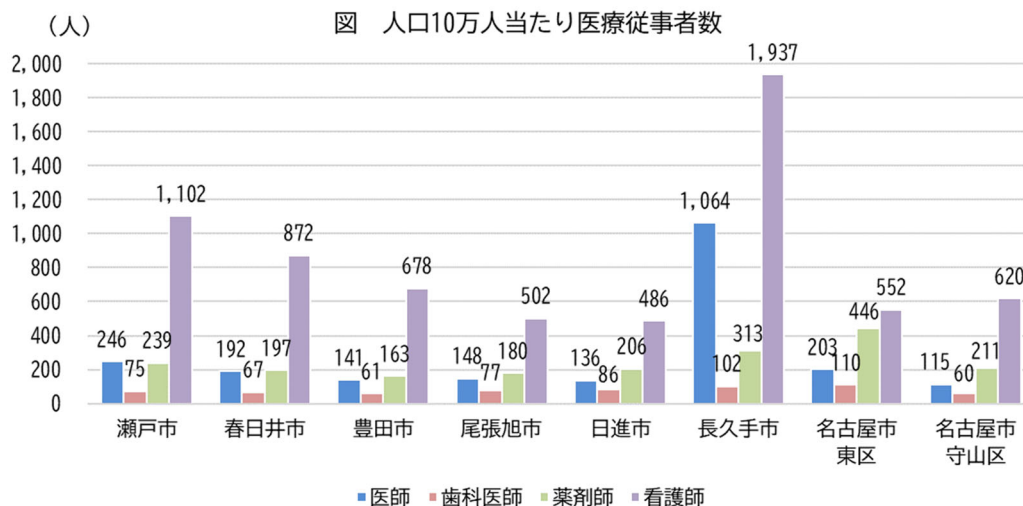
瀬戸市の人口 10 万人当たり病床数は約 1,180 床で、周辺地域の中で長久手市に次いで 2 番目に高い値となっている。



資料：県保健医療局健康医務部医務課「病院名簿」、県保健医療局生活衛生部医薬安全課（2022年10月1日）

(3)人口 10 万人当たり医療従事者数

瀬戸市の人口 10 万人当たり医療従事者数は医師が 246 人で、周辺地域の中で長久手市に次いで 2 番目に高い値となっている。歯科医師は 75 人で、周辺地域の中で名古屋市東区、長久手市、日進市、尾張旭市に次いで 5 番目に高い値となっている。薬剤師は 239 人で、周辺地域の中で名古屋市東区、長久手市に次いで 3 番目に高い値となっている。看護師は 1,102 人で、周辺地域の中で長久手市に次いで 2 番目に高い値となっている。

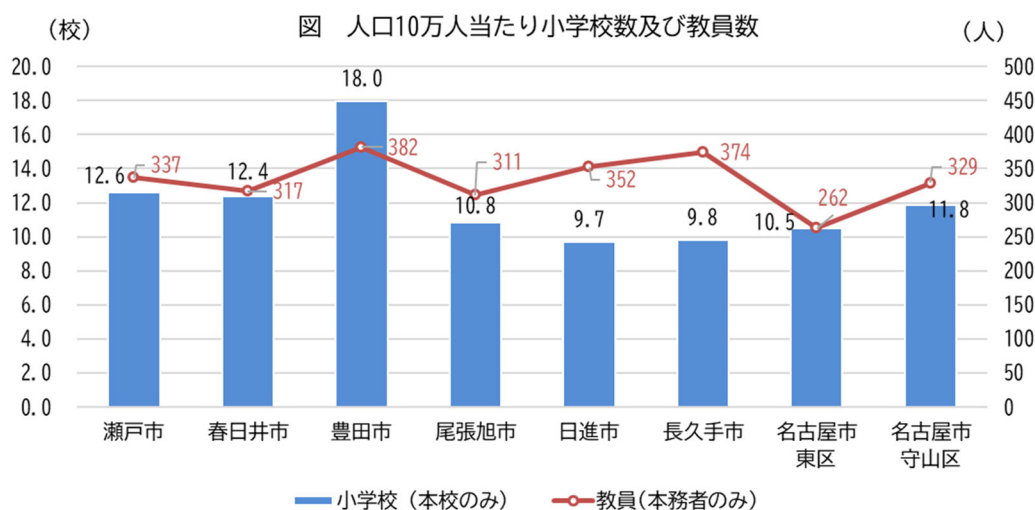


資料：県保健医療局健康医務部医療計画課「愛知県衛生年報」、県保健医療局健康医務部健康対策課（2020 年）
 （注）従業地による。

3-15 教育

(1)人口 10 万人当たり小学校数及び教員数

瀬戸市の人口 10 万人当たり小学校数は 12.6 校で、周辺地域の中で豊田市に次いで 2 番目に高い値となっている。人口 10 万人当たり教員数は 337 人で、周辺地域の中で豊田市、長久手市、日進市に次いで 4 番目に高い値となっている。

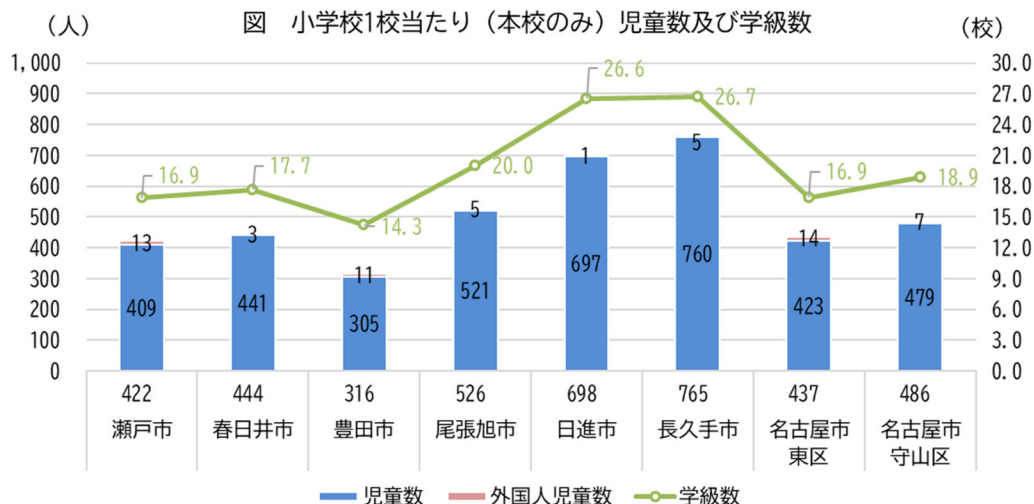


資料：県民文化局県民生活部統計課「学校基本調査結果」（2022 年 5 月 1 日）

(2) 小学校 1 校当たり（本校のみ）児童数及び学級数

瀬戸市の小学校 1 校当たり（本校のみ）児童数は合計 422 人で、周辺地域の中で豊田市に次いで 2 番目に低い値となっている。学級数は 16.9 校で、周辺地域の中で名古屋市東区と並び、豊田市に次いで 2 番目に低い値となっている。

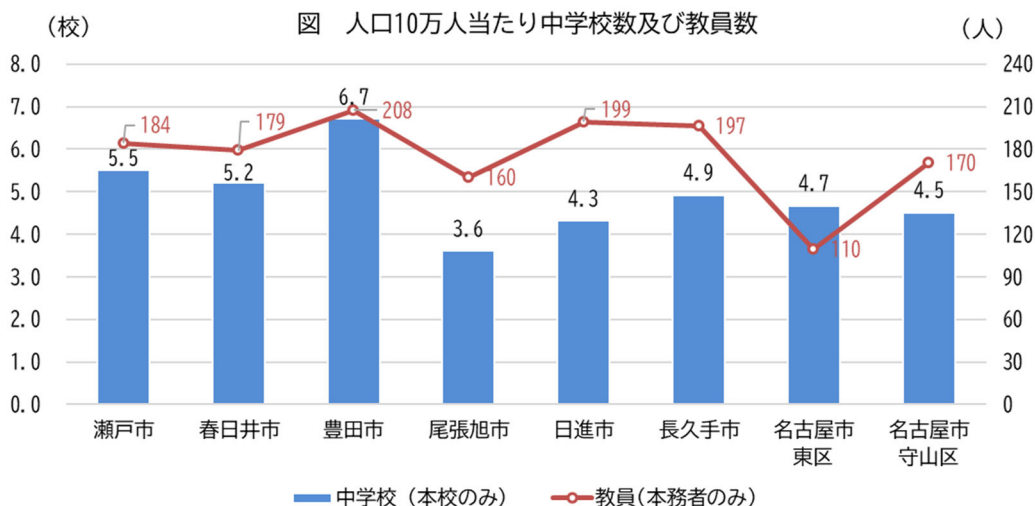
そのため、瀬戸市の小学校は、周辺地域の中で学校数が多く、小規模であることが特徴と言える。



資料：県民文化局県民生活部統計課「学校基本調査結果」（2022年5月1日）

(3) 人口 10 万人当たり中学校数及び教員数

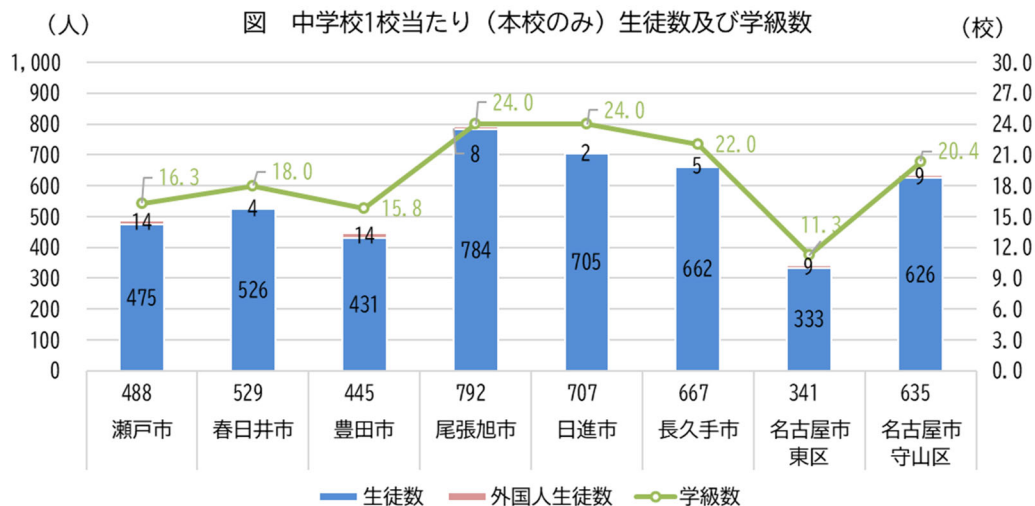
瀬戸市の人口 10 万人当たり中学校数は 5.5 校で、周辺地域の中で豊田市に次いで 2 番目に高い値となっている。人口 10 万人当たり教員数は 184 人で、周辺地域の中で豊田市、日進市、長久手市に次いで 4 番目に高い値となっている。



資料：県民文化局県民生活部統計課「学校基本調査結果」（2022年5月1日）

(4) 中学校 1 校当たり（本校のみ）生徒数及び学級数

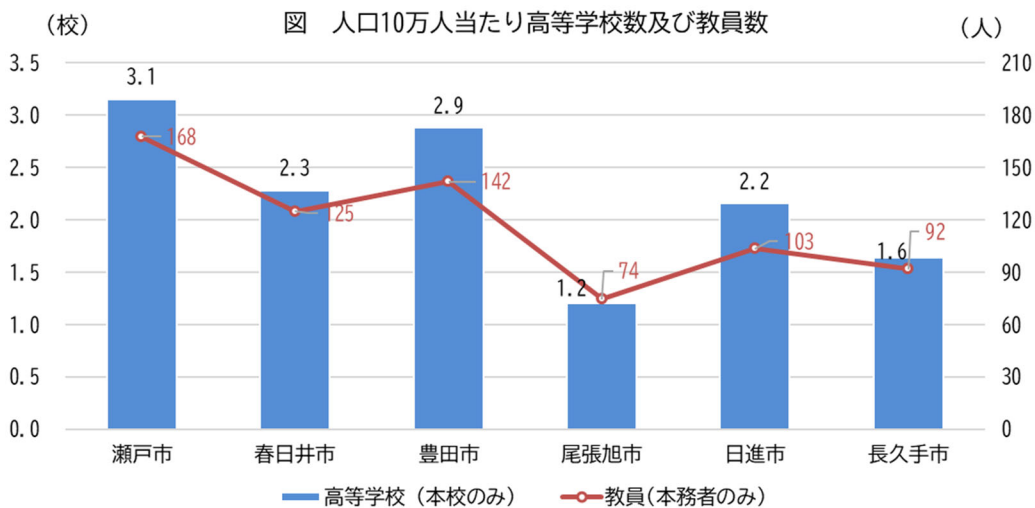
瀬戸市の小学校 1 校当たり（本校のみ）生徒数は合計 488 人で、周辺地域の中で名古屋市東区、豊田市に次いで 3 番目に低い値となっている。学級数は 16.3 校で、周辺地域の中で名古屋市東区、豊田市に次いで 3 番目に低い値となっている。



資料：県民文化局県民生活部統計課「学校基本調査結果」（2022年5月1日）

(5) 人口 10 万人当たり高等学校数及び教員数

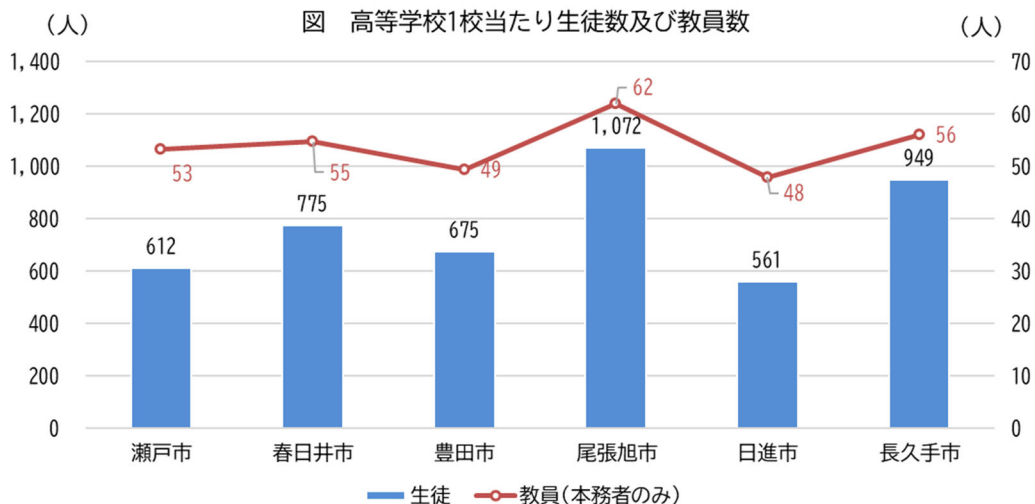
瀬戸市の人口 10 万人当たり高等学校数は 3.1 校で、周辺地域の中で最も高い値となっている。人口 10 万人当たり教員数は 168 人で、周辺地域の中で最も高い値となっている。



資料：県民文化局県民生活部統計課「学校基本調査結果」（2022年5月1日）

(6) 高等学校 1 校当たり生徒数及び教員数

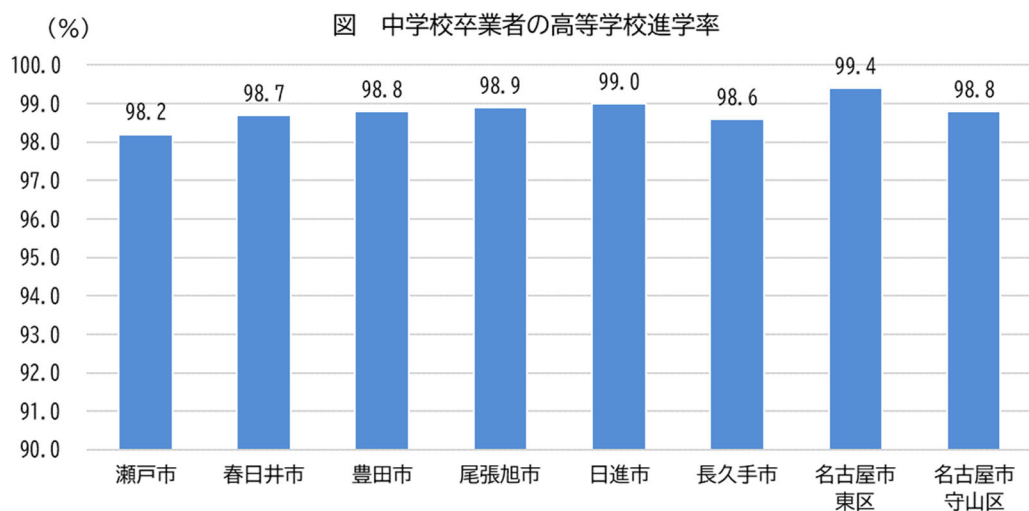
瀬戸市の高等学校 1 校当たり生徒数は 612 人で、周辺地域の中で最も低い値となっている。高等学校 1 校当たり教員数は 53 人で、周辺地域の中で尾張旭市、みよし市、長久手市、春日井市に次いで 5 番目に高い値となっている。



資料：県民文化局県民生活部統計課「学校基本調査結果」（2022年5月1日）

(7) 中学校卒業者の高等学校進学率

瀬戸市の中学校卒業者の高等学校進学率は 98.2% で、周辺地域の中で最も低い値となっている。

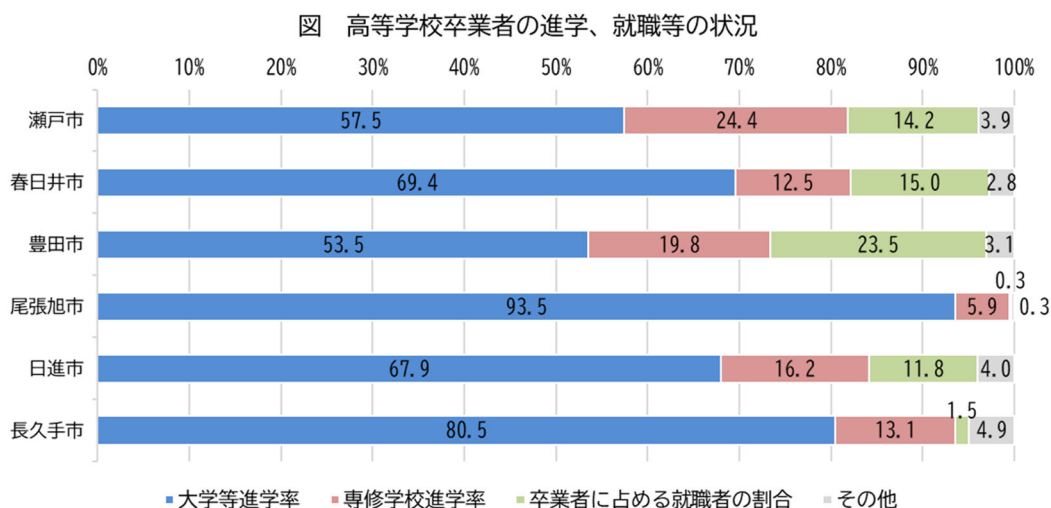


資料：県民文化局県民生活部統計課「学校基本調査結果」（2022年卒業生）

(8) 高等学校卒業者の進学、就職等の状況

瀬戸市の高等学校卒業者の進学、就職等の状況は大学等進学率が 57.5%と最も高いが、周辺地域の中ではみよし市、豊田市に次いで 3 番目に低い値となっている。次いで専修学校進学率が 24.4%で、周辺地域の中で最も高い値となっている。卒業者に占める就職者の割合については、14.2%と周辺地域の中でみよし市、豊田市、春日井市に次いで 4 番目に高い値となっている。

そのため、瀬戸市の進学に状況に関しては周辺地域の中で専修学校進学率が高く、大学等進学率が低い都市であるといえる。

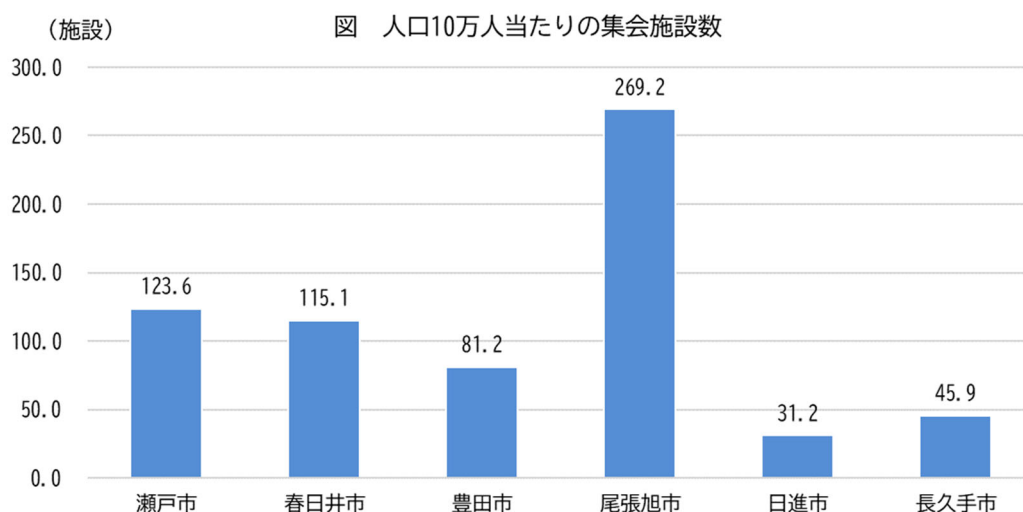


資料：県民文化局県民生活部統計課「学校基本調査結果」（2022 年卒業者）

3-16 公共施設

(1) 人口 10 万人当たりの集会施設数

瀬戸市の人口 10 万人当たりの集会施設数は約 124 施設で、周辺地域の中で尾張旭市に次いで高い値となっている。

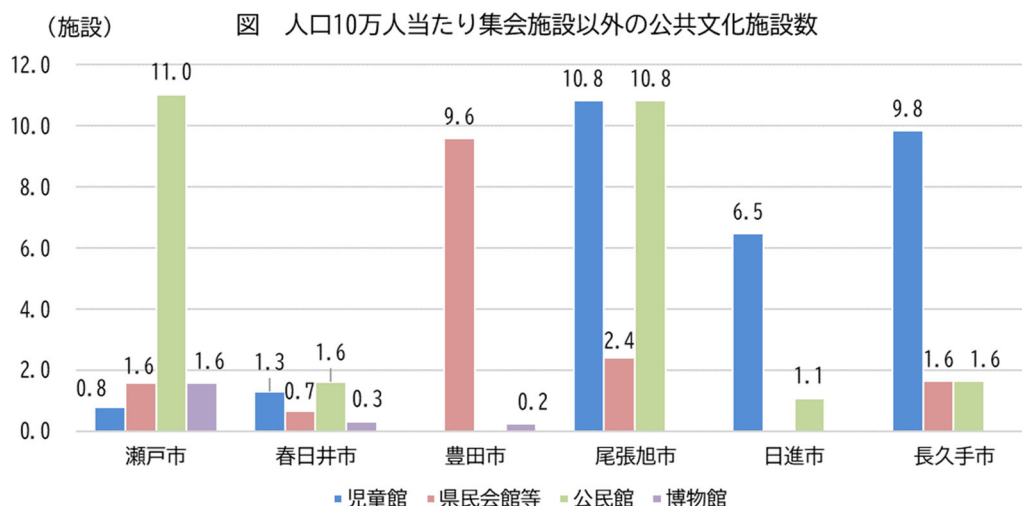


資料：県総務局総務部市町村課「市町村行財政のあらまし」、総務省「公共施設状況調経年比較表」（2021 年）
 (注) 市町村が設置した施設の数値である。

(2)人口 10 万人当たり集会施設以外の公共文化施設数

瀬戸市の人口 10 万人当たりの集会施設以外の公共文化施設数は児童館が 0.8 施設で、周辺地域の中でゼロである豊田市に次いで 2 番目に低い値となっている。県民会館等は 1.6 施設で豊田市、尾張旭市に次いで 3 番目に高い値となっている。公民館は 11.0 施設で、周辺地域の中で最も高い値となっている。博物館は 1.6 施設で周辺地域の中で博物館が存在する春日井市、豊田市と比較して最も高い値となっている。

そのため、瀬戸市の人口当たり集会施設以外の公共文化施設数は、公民館と博物館が多い都市であるといえる。

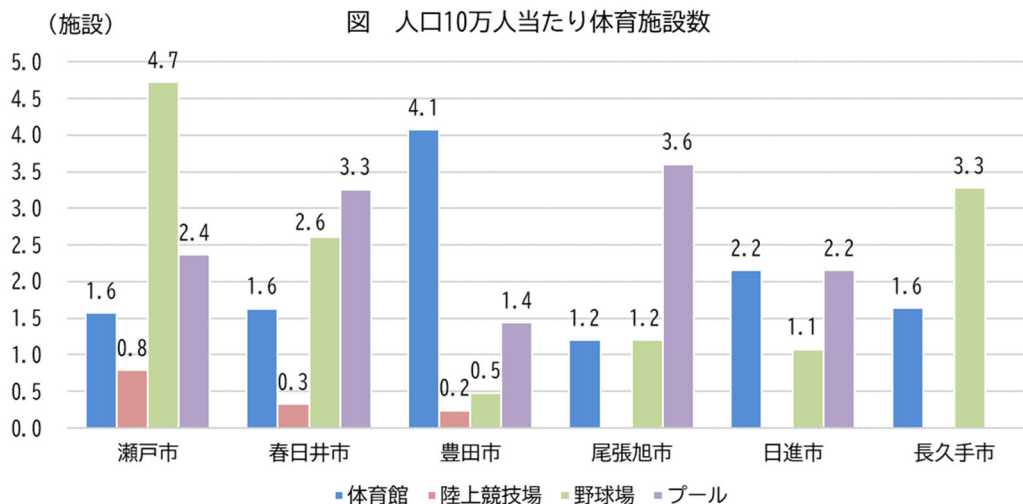


資料：県総務局総務部市町村課「市町村行財政のあらまし」、総務省「公共施設状況調経年比較表」（2021 年）
 （注）市町村が設置した施設の数値である。

(3)人口 10 万人当たり体育施設数

瀬戸市の人口 10 万人当たりの体育施設数は体育館が 1.6 施設で、周辺地域の中で尾張旭市に次いで 2 番目に低い値となっている。陸上競技場は 0.8 施設で、陸上競技場が存在する周辺地域の中で最も高い値となっている。野球場は 4.7 施設で、周辺地域の中で最も高い値となっている。プールは 2.4 施設で、プールが存在する周辺地域の中で尾張旭市、春日井市に次いで 3 番目に高い値となっている。

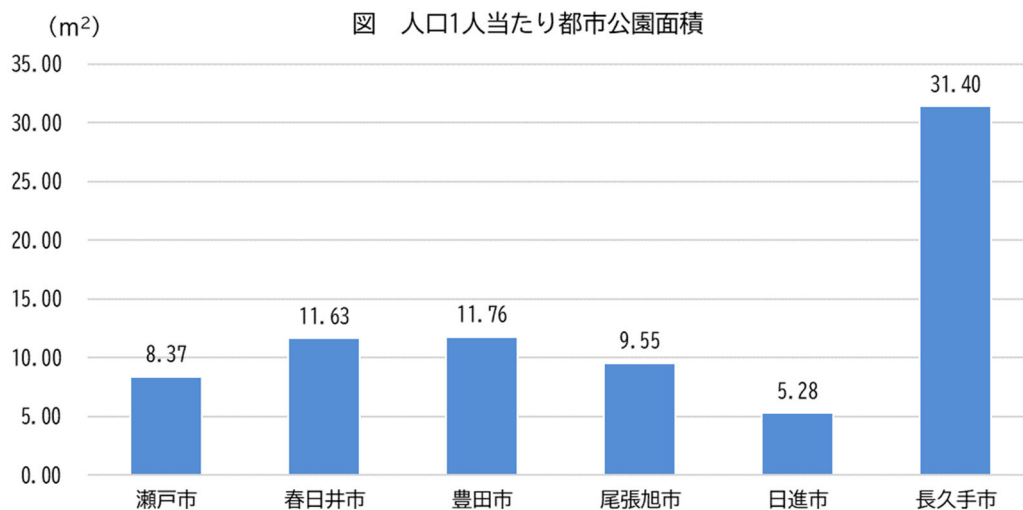
そのため、瀬戸市の人口当たりの体育施設数は、陸上競技場と野球場が多い都市であるといえる。



資料：県総務局総務部市町村課「市町村行財政のあらまし」、総務省「公共施設状況調経年比較表」（2021 年）
 (注) 市町村が設置した施設の数値である。

(4)人口 1 人当たり都市公園面積

瀬戸市の人口 1 人当たり都市公園面積は約 8.4m²で、周辺地域の中で日進市に次いで 2 番目低い値となっている。

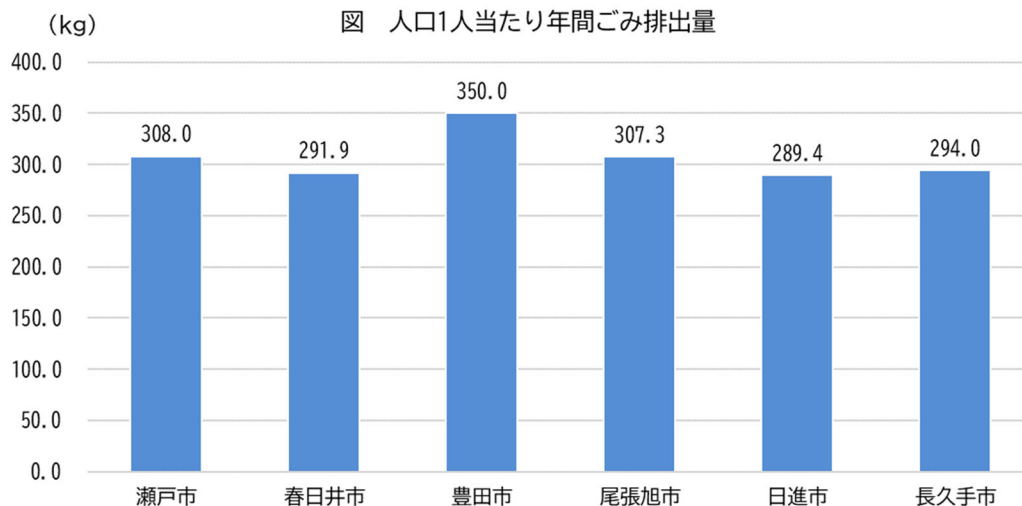


資料：県都市・交通局都市基盤部公園緑地課「愛知県都市公園現況」（2021 年）
 (注) 都市公園法の適用を受けている公園の現況である。

3-17 環境・衛生・災害

(1)人口1人当たり年間ごみ排出量

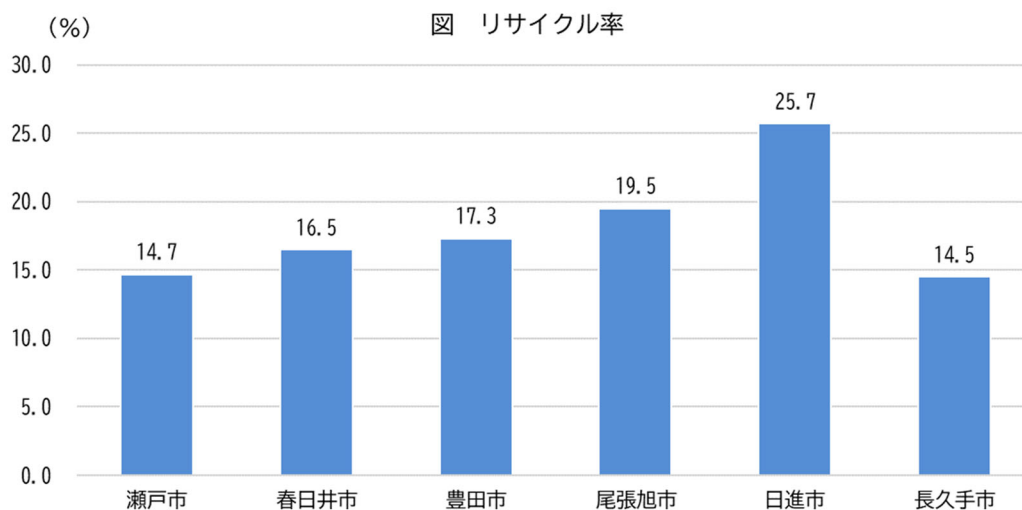
瀬戸市の人口1人当たり年間ごみ排出量は約308kgで、周辺地域の中で豊田市に次いで2番目に高い値となっている。



資料：県環境局資源循環推進課（2021年）

(2)リサイクル率

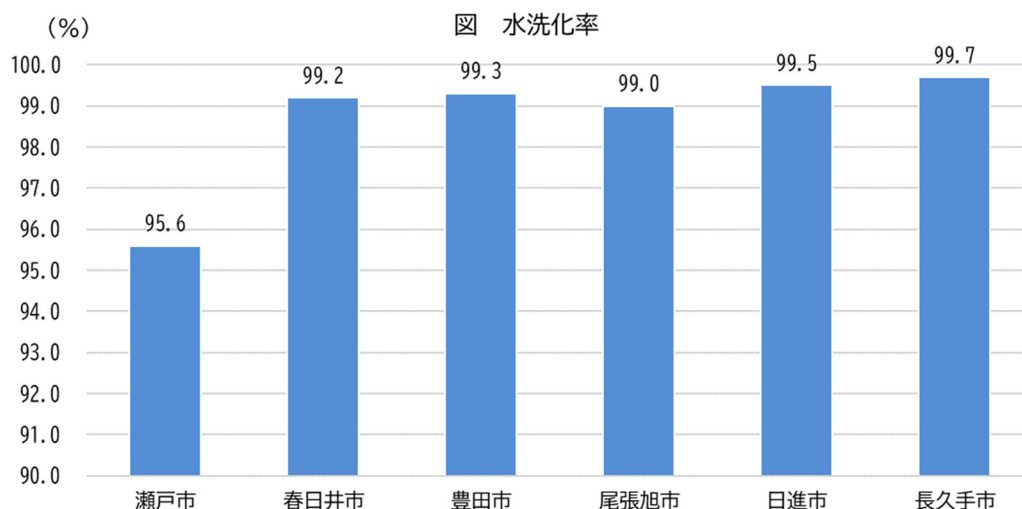
瀬戸市のリサイクル率は14.7%で、周辺地域の中で長久手市に次いで2番目に低い値となっている。



資料：県環境局資源循環推進課（2022年）

(3)水洗化率

瀬戸市の水洗化率は 95.6%で、周辺地域の中で最も低い値となっている。

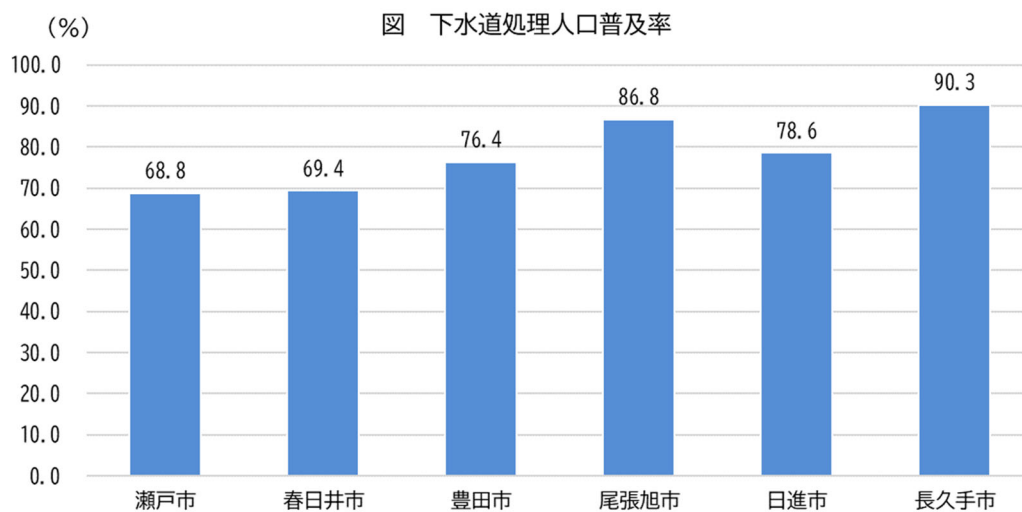


資料：県環境局資源循環推進課（2021年度）

(注) 水洗化率(%) = 水洗化人口 / (非水洗化人口 + 水洗化人口) × 100

(4)下水道処理人口普及率

瀬戸市の下水道処理人口普及率は 68.8%で、周辺地域の中で最も低い値となっている。

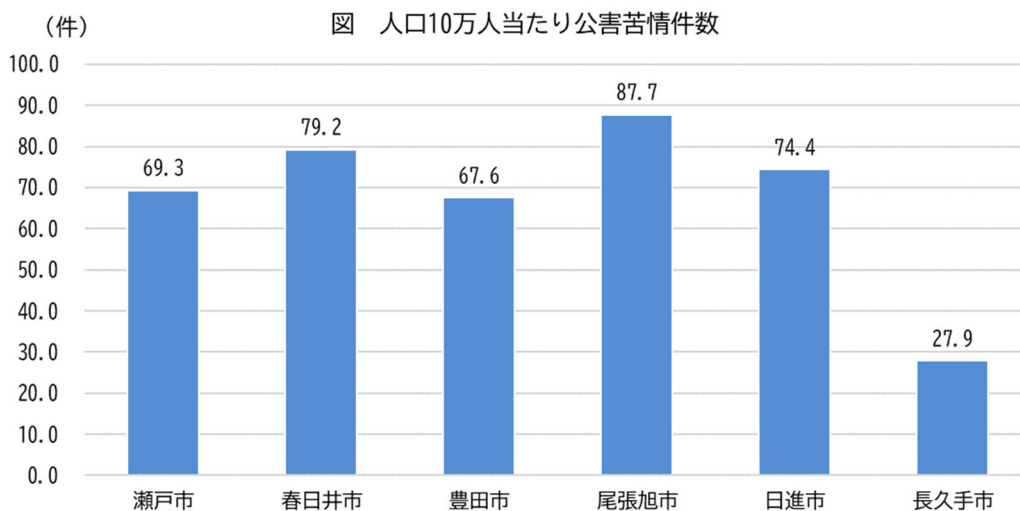


資料：県建設局下水道課（2022年年度末）

(注) 水洗化率(%) = 水洗化人口 / (非水洗化人口 + 水洗化人口) × 100

(5)人口 10 万人当たり公害苦情件数

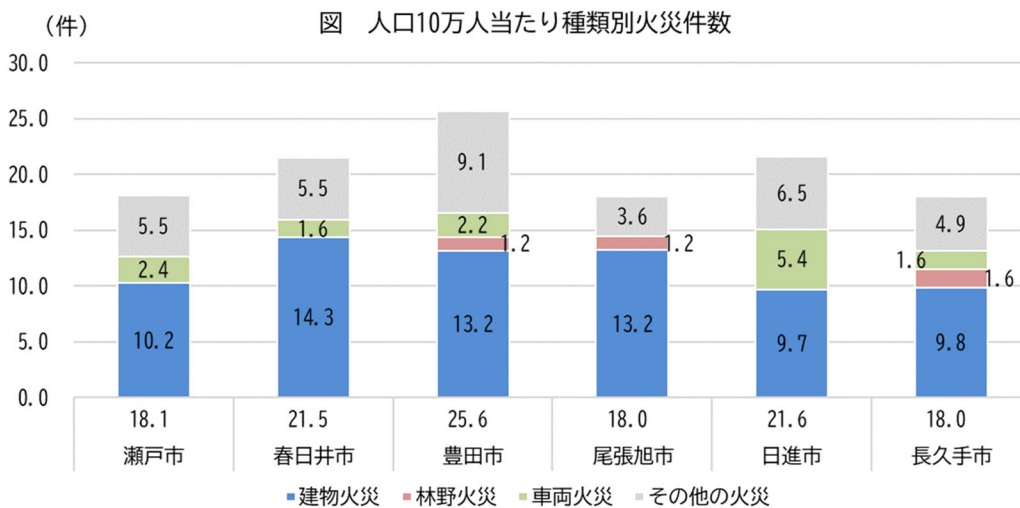
瀬戸市の人口 10 万人当たり公害苦情件数は 69.3 件で、周辺地域の中で尾張旭市、春日井市、日進市に次いで 4 番目に高い値となっている。



資料：県環境局環境政策部環境政策課「公害に関する苦情件数等調査結果」（2021 年）

(6)人口 10 万人当たり種類別火災件数

瀬戸市の人口 10 万人当たり種類別火災件数は合計 18.1 件で、周辺地域の中で尾張旭市、長久手市に次いで 3 番目に低い値となっている。種類別で見ると、建物火災が 10.2 件でもっとも多いが、瀬戸市固有の要因はみられない。



資料：県防災安全局防災部消防保安課（2022 年）